IWATSU

デジタルコードレス電話機

DC-KTL2

取扱説明書

－ 第5版 －

安全にお使いいただくために必ずお読みください

ご使用の前に、この取扱説明書と「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、よくお読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

この取扱説明書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本文中のマークの説明

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
Note	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ちょっと一言!	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにお申しつけください。
  （ご使用のシステムによっては、一部記載内容と異なる場合があります。）

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠危険	■ 充電は、本電話機専用のACアダプタ（DCL-電源アダプタ）を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	■ 本電話機に使用する電池は同梱の電池パック（DC-KTL2電池パック）または、同一の電池パックを使用してください。
	■ 電池パックは、プラス［+］・マイナス［−］の向きが決められています。本電話機に接続するときは、プラス［+］・マイナス［−］の向きを確かめてください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	■ 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	■ 火のそばや炎天下等の高温の場所で充電はしないでください。高温になると危険を防止する保護装置が働き充電できなくなったり、保護装置が壊れる原因となります。
	■ 同梱の電池パックは本電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	■ 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。 ●火の中に投入したり、加熱しない。 ●直接はんだ付けしない。 ●プラス［+］・マイナス［−］を針金等の金属類で短絡しない。 ●水、雨水、海水、薬品等につけたり、ぬらさない。 ●ネックレス等の金属製品と一緒に持ち運んだり、保管しない。 ●火のそば、ストーブのそばなど高温の場所（80℃以上）で使用したり、放置しない。
	■ 電池コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、加熱したりすると、電池コードが破損し、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

⚠危険	■ 電池パックを分解・改造しないでください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	■ 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
⚠警告	■ 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。電話機の場合は直ちにACアダプタおよび電池パックを外し、ACアダプタの場合は必ずアダプタ本体をコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してからお買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタに至急ご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	■ 万一、電話機を落としたり、電話機やACアダプタを破損した場合、本電話機の場合はACアダプタおよび電池パックを外し、ACアダプタの場合は必ずアダプタ本体をコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	■ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しないでください。 ●電子機器が誤動作したりするなど影響が出る可能性があります。また、使用を制限された場所での使用はお控えください。(ご注意いただきたい電子機器の例：補聴器、医療用電子機器など)
	■ 電波によりペースメーカの作動に影響を与える場合があります。
	■ 本商品の開口部やすきまから内部に金属類や燃えやすいもの等の異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、内部に異物が入った場合は、電話機の場合は直ちにACアダプタおよび電池パックを外し、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタに至急ご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
	■ 電話機を電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。電池パックの発熱、破裂、発火等の原因になります。
	■ 引火性ガスが発生する場所では電話機を絶対に充電しないでください。火災の原因になります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠警告	
	■ 所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、直ちに充電をやめて、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにご連絡ください。
	■ 電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。
	■ 電話機およびACアダプタに水が入ったりしないよう、また濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
	■ 万一、内部に水などが入った場合、電話機の場合は直ちにACアダプタおよび電池パックを外し、ACアダプタの場合は必ずアダプタ本体をコンセントから抜いて販売店または岩崎通信機お客様相談センタにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	■ ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
	■ 電話機、ACアダプタのそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
	■ 本商品をごみやほこりの多い場所、鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
	■ ぬれた手で電話機を操作したり、電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。
	■ ぬれた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
	■ ACアダプタは、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
	■ 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたりしないでください。また重いものを乗せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにご連絡ください。
	■ 損傷した電源コードを使わないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	■ テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となることがあります。

⚠警告	
	■ ACアダプタは、埃が付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、ACアダプタをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。埃により火災、感電の原因となることがあります。
	■ 電源プラグの刃に金属などが触れると火災・感電の原因となることがあります。
	■ ACアダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
	■ 電話機を分解・改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理はお買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにご依頼ください。また改造は法律で禁止されています。（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）
	■ 故障したまま使用しないでください。火災・感電の原因となります。電話機の場合は直ちにACアダプタおよび電池パックを外し、ACアダプタの場合は必ずアダプタ本体をコンセントから抜いて修理をご依頼ください。
	■ 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
	■ 歩行中に電話機を操作したり見たりしないでください。転倒などの原因となることがあります。
	■ 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
	■ 電話機をねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災、やけど、けがの原因となることがあります。
	■ 電池パックは事故防止のため、小さいお子様の手の届かない所に保管してください。
	■ ACアダプタは、近くのコンセントに接続し、かつ容易に抜くことができるようにしてください。
	■ ACアダプタのコードが傷んだ（芯線の露出、断線など）状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにアダプタ本体をコンセントから抜いて、お買い求めの販売店に点検をご依頼ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠注意

■ 電話機およびACアダプタのご使用にあたっては、次のことにご注意ください。

- ●初めてご使用になる場合や長時間使用されなかった場合は、必ず充電して異常のないことを確認してからお使いください。
- ●直射日光の当たるところ、自動車の中、暖房設備・ボイラーの側など著しく温度が高くなるところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災、故障の原因となることがあります。
- ●調理台のそばなどの油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所には置かないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- ●電話機のアンテナを持って持ち運んだり、アンテナを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。故障の原因となります。
- ●電話機のアンテナを誤って目にささないようにしてください。
- ●長時間ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。また電話機の電源ボタンを切り、電池パックも取り出してください。
- ●電話機およびACアダプタおよび電源コードを熱器具に近づけないでください。本体やコードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。
- ●ACアダプタはコンセントに確実に差込んでください。
- ●ACアダプタをコンセントから抜くときは、必ずアダプタ本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電、断線の原因となることがあります。
- ●雷が激しい時は、電源コードに触れないでください。感電の原因となります。
- ●近くに雷が発生したきは、ACアダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。
- ●充電は周囲温度5℃～35℃の範囲で行ってください。正常な充電ができなかったり、故障の原因となることがあります。
- ●十分充電しても使用できる時間が短くなった場合は電池パックの寿命の可能性があります。お買い求めの販売店に電池パックの交換をお申し付けください。

お願い

電波の特性について

■ 本電話機は電波を利用しているため、サービスエリア内であっても電波の届かないところ、電波の弱いところでは通話ができないことがあります。

●周囲の環境(壁、家具、什器など)によっては使用範囲が狭くなります。
特にサービスエリアの端のほうでは、体の向きを変えたり、周囲で人が移動しただけで電波状態が変わり通話がとぎれたりすることがあります。

●通話中に電波の届かないところや電波の弱いところに移動した場合は、通話がとぎれたり切れたりすることがあります。

●トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、電波が乱れて通話がとぎれたりすることがあります。

デジタル方式の特性について

■ デジタル方式の特徴として、電波状態が悪いところであっても高品質な通話を保つことができますが、電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通話がとぎれることがあります。あらかじめご了承ください。

盗聴について

■ 従来のアナログ方式と比べて高い秘話性を有しておりますが、電波を使用している関係上、通常の手段を越える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。

移動しながらのご利用について

■ 高速で走る列車内や自動車などでは使用できません。通話するときはゆっくり歩くか、立ち止まってご使用ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お願い

他の機器への影響について

■ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
■ 電話機、ファクシミリなどに近いと通話に雑音が入ったりすることがあります。
■ 補聴器などをしながらご使用になると、補聴器に雑音が入ることがあります。
■ 自動車の車種によっては、まれに車両電子機器に影響を与える場合があります。

使用場所について

■ 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。電話機が正常に動作しないことがあります。
■ 冷蔵倉庫などで電話機の使用温度範囲内であっても、出入りすることにより内部が結露して電話機が正常に動作しないことがあります。
　●正常に動作しなくなったときは、電池パックを外し、十分に時間がたってから電源を入れるようにしてください。
■ 金属製家具などの近くは避けてください。
　●電波が飛びにくくなります。
■ 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
　●磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
　●放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、使用できないことがあります。
■ 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、電話機などの寿命が短くなることがあります。

廃棄、譲渡、返却について

■ 本商品を廃棄、譲渡、返却される場合は、重要な個人情報が盗まれることのないよう、必ずデータ削除を行ってください。

お願い

周囲の環境について

■ 電話機を設置するときは、基地局から約3m以上離してください。
- ●基地局にあまり近い場合は、本電話機が正常に動作しないことがあります。

■ 操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所でかけてください。また、通話はなるべく電波の強い場所で行ってください。
- ●通話をしながら移動して使える場所でも、一旦電話を切ってからかけ直すときにつながらないことがあります。

■ 長時間、ACアダプタをコンセントから抜いたままにしないでください。電話機が充電できません。

国外への持ち出しについて

■ 本電話機は日本国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出されてもご利用できません。

防水機能について

■ 本電話機は、防水対応ではありませんので以下のような使用はできません。
- ●浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
- ●水道水などの流水に直接当てないでください。
- ●水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ●ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。
- ●受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。

お手入れについて

■ ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。電話機等の変色や変形の原因となります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

ちょっと一言！

用語について

■ 本書で「局線」と表示されている部分は、「外線」または「回線」と同じ意味です。

目　次

お客様へ、安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください …… i

1 はじめに

セットの内容 …… 1-1
各部の名前とはたらき …… 1-2
・前面 …… 1-2
・背面 …… 1-3
・底面 …… 1-3
アンテナ角度について …… 1-4
・卓上 …… 1-4
・壁掛け …… 1-4
ディスプレイの見方 …… 1-5
ボタン(ランプ)表示 …… 1-6

2 準備

お使いになる前に …… 2-1
電話機の電源を入れる …… 2-1
電話番号の確認 …… 2-3
電池残量の確認 …… 2-4
電波の状態の確認 …… 2-4
現在の時刻を設定する …… 2-5
・電話機が内蔵する時計の日付と時刻を設定する …… 2-5
メニュー機能の操作 …… 2-6
・メニュー番号で選ぶには …… 2-6
・検索して選ぶには …… 2-6

3 使い方

基本的な使い方 …… 3-1
局線発信 …… 3-1
・受話器を取り上げてかける …… 3-1
・受話器を置いたままかける(プリセットダイヤル) …… 3-2
局線着信 …… 3-3
局線ローカル着信 …… 3-4
・局線ローカル着信に応答する …… 3-4
・局線ローカル着信を設定する …… 3-5
相手の方にお待ちいただく …… 3-6
・普通に保留する(共通保留) …… 3-6
・他の電話機で取れないようにする(個別保留) …… 3-7
・同じパーク保留グループ内の電話機で取れるように保留する(パーク保留) …… 3-8
電話を他の人にまわす(保留転送) …… 3-9
短縮ダイヤルで電話をかける …… 3-10
内線通話 …… 3-11
・内線を呼び出す …… 3-11
・内線の呼び出しに応答する …… 3-11
・内線の音声呼出に応答する(ハンズフリー応答) …… 3-12
便利な使い方 …… 3-13
フレキシブルファンクションボタン …… 3-13
機能特番 …… 3-13

待ち受け状態表示 …… 3-13
局線・内線に共通な機能 …… 3-14
・話中着信 …… 3-14
・キャッチホン …… 3-15
・着信拒否 …… 3-17
・不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送 …… 3-18
局線に関する機能 …… 3-22
・空局線自動捕捉 …… 3-22
・ACR発信 …… 3-22
・局線会議通話 …… 3-23
・フッキング …… 3-24
内線に関する機能 …… 3-25
・一斉呼び出し／グループ呼び出し／ページング呼び出し …… 3-25
・内線ホットライン …… 3-26

4 さらに便利に使うには

さらに便利な使い方 …… 4-1
文字を入力する …… 4-1
・文字入力のしかた …… 4-1
電話帳ダイヤルでかける …… 4-4
・電話帳ダイヤルに登録する …… 4-4
・電話帳ダイヤルでかける …… 4-6
・電話帳ダイヤルを修正する …… 4-9
・電話帳ダイヤルを削除する …… 4-11
・電話帳グループの名前を設定する …… 4-14
・発信履歴や着信履歴の電話番号を登録する …… 4-15
・電話番号を組み合わせてかける …… 4-16
前に電話をかけた相手に再びかける（発信履歴） …… 4-18
・かけた相手に再びかける …… 4-18
・発信履歴を削除する …… 4-19
電話をかけてきた相手にこちらからかける（着信履歴） …… 4-21
・かけてきた相手にこちらからかける …… 4-21
・着信履歴を削除する …… 4-23
ワンタッチボタンでかける …… 4-25
・ワンタッチボタンで電話をかける …… 4-25
・電話番号を登録する …… 4-26
・登録した名前や電話番号を修正する …… 4-27
・登録した電話番号を削除する …… 4-29
・発信履歴や着信履歴の電話番号を登録する …… 4-30
・電話帳ダイヤルの電話番号を登録する …… 4-31
スピーカで聞きながら電話をかける …… 4-32
受話音量を調節する …… 4-33
スピーカ音量を調節する …… 4-34
着信音量を調節する …… 4-35
着信の種類ごとに音をかえる …… 4-36
暗証番号の登録／変更 …… 4-37
・暗証番号の登録 …… 4-37
電話帳を開けないようにする（電話帳ロック） …… 4-39
・電話帳ロックを設定すると …… 4-39
・電話帳ロックの設定／解除 …… 4-39

目　次

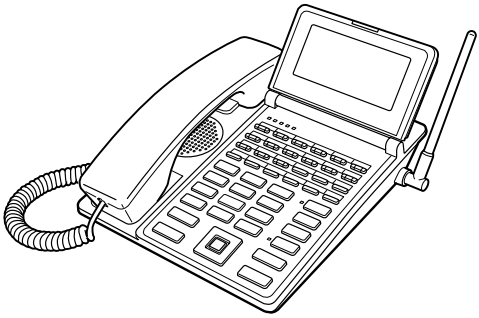
アラーム時刻を設定する …… 4-41
いろいろな機能を設定する …… 4-42
・操作するときの音を消す（キータッチトーン） …… 4-43
・使用者名表示 …… 4-43
・サブアドレスを通知する …… 4-44
・自営圏外通知 …… 4-44
・未応答着信表示 …… 4-45
・操作が分からないときは（ヘルプ表示） …… 4-45

5 ご参考に

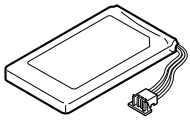
メニューボタンで設定できる機能の一覧 …… 5-1
ボタン割り付け機能一覧 …… 5-2
機能特番一覧 …… 5-5
電池パックの取り扱い …… 5-6
電池パックの交換 …… 5-6
電池の残量がなくなったときは …… 5-9
通話できる範囲から外れたときは …… 5-10
故障かな？と思ったら …… 5-11
こんな音がしたら …… 5-13
オプション …… 5-14
主な仕様 …… 5-15
アフターサービスについて …… 5-16

1 セットの内容

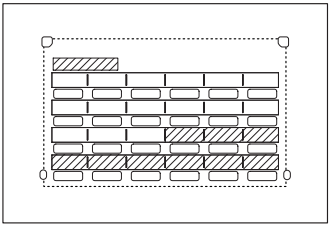
●本体



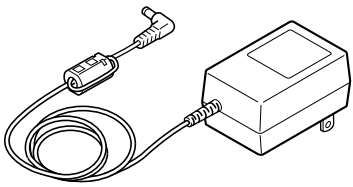
●電池パック
（DC-KTL2電池
パック）



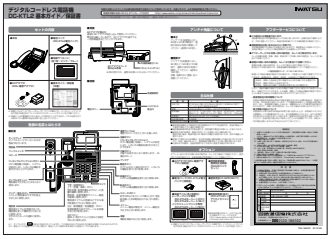
●局線ラベル（※）
（各1枚：ピンク／ブルー）



●ACアダプタ
（DCL-電源アダプタ）



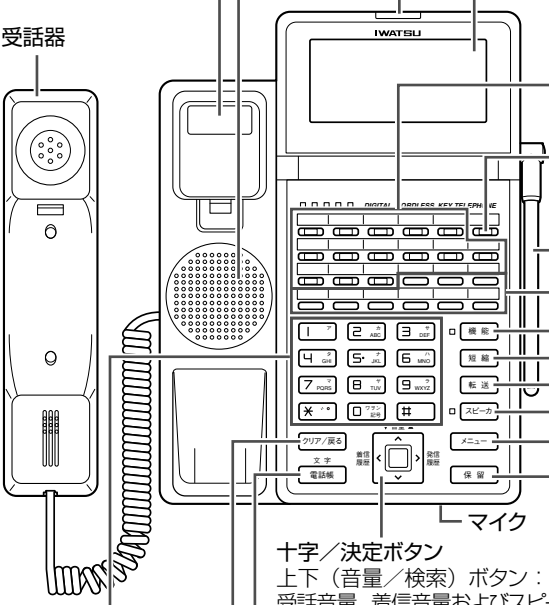
●基本ガイド／保証書



※ 局線ラベル（ピンク/ ブルー）はレーザープリンタ専用です。インクジェットプリンタをご利用になる場合はオプションの局線ラベル（ホワイト）をご用意ください。
※ 局線ラベルは電話機のパネルを外して交換することができます。パネルを取り付ける際はパネル裏側の突起を本体に差し込んでください。

1 各部の名前とはたらき

前面



スピーカ

フックスイッチ

受話器

着信ランプ※2
電話がかかってきたときに点滅します。

ディスプレイ
ダイヤルモニタやいろいろな状態表示を行います。

局線ボタン
（フレキシブルファンクション）
ボタン電話機と同様に、システムの設定により、いろいろな機能を割り付けることができます。

内線ボタン
内線でお話するときに使用します。（6番目のキー）

アンテナ

フレキシブルファンクションボタン
ボタン電話機と同様に、システムの設定により、いろいろな機能を割り付けることができます。

機能ボタン
ダイヤルボタンと組み合わせて、いろいろな機能を使うときに使用します。

短縮ボタン
システムの短縮機能を使うときに使用します。

転送ボタン
システムの転送機能を使うときに使用します。

スピーカボタン
相手の声などをスピーカで聞くときや、受話器を置いたまま電話をかけるときに使用します。

メニュー
メニュー機能の開始や、メニュー機能を中止するときに使用します。

保留
電話を保留するときに使用します。

マイク

十字／決定ボタン
上下（音量／検索）ボタン：
受話音量、着信音量およびスピーカ音量の調節に使用します。
電話帳、発着信履歴やメニュー機能の検索に使用します。
電話帳ダイヤルの登録などでかな漢字変換を行うときに使用します。

左右（着信履歴／発信履歴）ボタン：
発着信履歴の表示やカーソルを移動するときに使用します。

決定ボタン：
選択した項目や入力した内容などを確定するときに使用します。

ダイヤルボタン※1
電話番号や文字を入力するときに使用します。

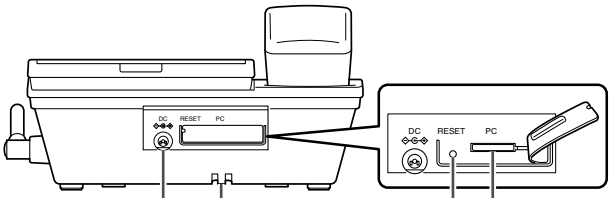
クリア／戻るボタン
入力した電話番号や文字を修正するときに使用します。

電話帳
電話帳ダイヤルを登録するとき、電話帳を使って電話をかけるときに使用します。
文字の入力モードの選択に使用します。

※1：ダイヤルボタン 5・JKL の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

※2：電池パックが装着されていない場合や、電池パックに異常がある場合にも着信ランプが点滅します。

背面



AC アダプタ差込口
通常は AC アダプタを差し込んで使用してください。
電池を内蔵しているので、AC アダプタが抜けても一定時間通話を行うことができます。

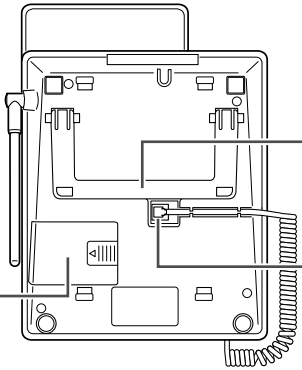
AC アダプタコード埋め込み用溝

外部接続端子（※）

リセットスイッチ（※）

※保守用のため、通常はお使いにならないでください。

底面



角度調節足

ハンドセット差込口

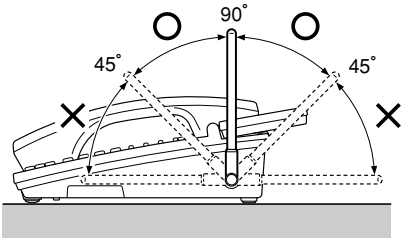
電池カバー

1 各部の名前とはたらき

アンテナ角度について

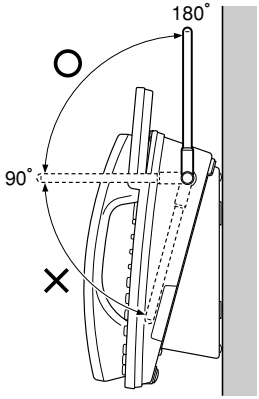
卓上

アンテナを設置面に対し90度±45度の範囲で、通話が良好な角度に調整してください(通常は90度)。

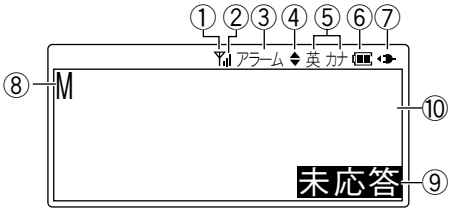


壁掛け

アンテナを設置面に対し、90度以上180度以下の範囲で、通話が良好な角度に調整してください(通常は180度)。
金属、金網のない壁面、柱に設置してください。



ディスプレイの見方



①アンテナマーク	基地局と通信が可能なことを表します。 基地局との接続処理を行っているとき点滅します。
②電波レベルマーク	基地局から受けている電波の強さを4段階で表します。
③アラームマーク	時計アラームが設定されていることを表します。
④スクロールマーク	(上ボタン)(下ボタン)で表示画面をスクロールすることができるとき点灯します。
⑤カナ英マーク	電話帳登録などの際に入力モードがカナ入力／英字入力になっていることを表します。
⑥電池マーク	電池で動作しているとき、電池の残量の目安を3段階で表します。 電池残量警報状態になったときは電池の枠が点滅します。
⑦電源プラグマーク	ACアダプタがコンセントから外れたり停電したときに点滅します。
⑧メッセージ表示	メッセージウェイト、着信拒否、不在転送が設定されていることを表します。 <待ち受け状態表示>…(→3-13ページ)
⑨未応答着信	電話番号が通知されている電話がかかってきた場合に、電話に出られなかったときに表示されます。 この表示は着信履歴を表示する操作を行うと消えます。 <着信履歴>…(→4-21ページ) 電話機のデータ設定により、この表示を行わないようにすることができます。 <未応答着信表示>…(→4-45ページ)
⑩表示部	入力されたダイヤル番号や各種の状態を表示します。

●ディスプレイに表示される文字は、この取扱説明書での字体と一部異なる部分があります。

1 各部の名前とはたらき

ボタン(ランプ)表示

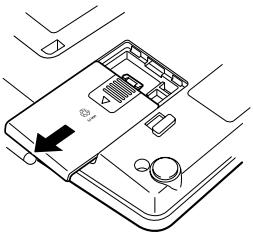
ランプの種類	ランプのつき方		電話機の状態
局線ボタン(ランプ)	点灯中に2回消える（緑）		自分の電話機で通話中
	点灯（赤）		他の内線電話機が自分以外の相手と通話中
	点滅（赤）		電話がかかってきた
	遅い点滅（赤）		他の内線電話機が保留中
	遅い点滅（緑）		自分の電話機で保留中
内線ボタン(ランプ)	点灯中に2回消える（緑）		自分の電話機で内線通話中
	点滅（赤）		内線で呼び出されている
	遅い点滅（緑）		自分の電話機で内線を保留中
機能ボタン(ランプ)	点灯（赤）		機能ボタンを使った操作をしている
スピーカボタン(ランプ)	点灯（赤）		スピーカを使用している
着信ランプ	早い点滅（赤）		電話がかかってきた
	遅い点滅	1秒（赤）	電池の異常などで充電できない
		0.5秒（赤）	温度の異常などで充電できない 電池パックが装着されていない

●ランプのつき方の「1秒」は1秒点灯／1秒消灯の繰り返し、「0.5秒」は0.5秒点灯／0.5秒消灯の繰返しを示します。

2 お使いになる前に

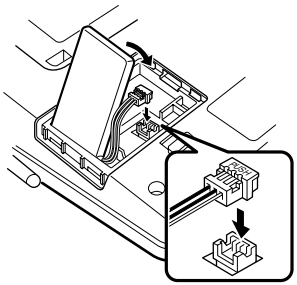
電話機の電源を入れる

1 電池カバーを取り外します。

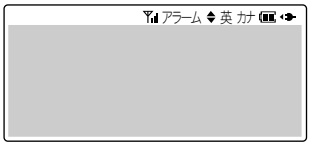


2 電池パックを電話機にセットします。

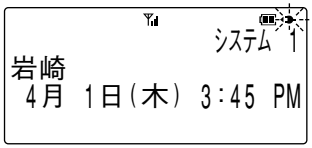
- 電池パックのコネクタを本体のコネクタにあわせた後、PUSHの場所を押して取り付けてください。



- ディスプレイに表示が出て、ピッと音がします。



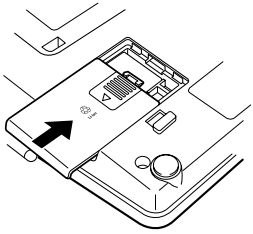
- ディスプレイの１行目に表示される文字は、工事で設定できます。
- ディスプレイの2行目に表示される文字は、登録モードで設定できます。
  <使用者名表示>…(→4-43ページ)



3 電池カバーを取り付けます。

お願い

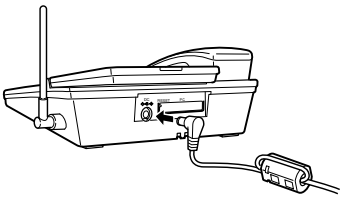
●電池パックのケーブルを電池カバーではさみ込まないように注意してください。



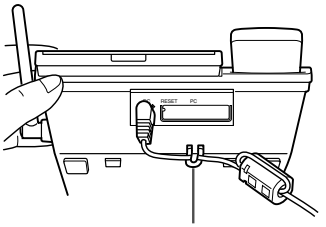
次ページに続く

2 お使いになる前に

4 ACアダプタのプラグを電話機のACアダプタ差込口に差し込みます。

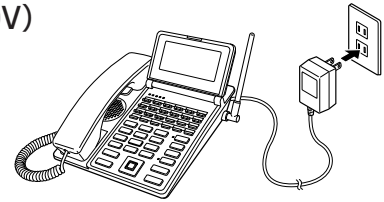


• ACアダプタコードを溝に埋め込みます。



AC アダプタコード埋め込み用溝

5 ACアダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。



次ページに続く

ちょっと一言!

●ACアダプタをつなぐと、すぐにお使いになれます。
通常はACアダプタをつないでご使用ください。

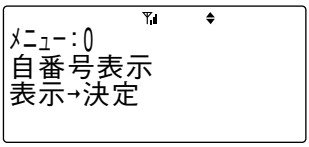
お願い

●はじめてお使いのときや、長い間お使いにならなかった場合で、ACアダプタを外してお使いになるときは必ず7時間以上充電してください。
●電話機およびACアダプタがぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってから充電してください。
●充電中は本体やACアダプタがあたたかくなることがありますが故障ではありません。
●電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下する恐れがあります。
●充電は周囲の温度が5℃～35℃の環境で行ってください。5℃未満や35℃を越えるときは正しく充電できないことがあります。
●充電が正しく行われていないと、電話機の充電ランプが赤く点滅します。このときは電池パックおよびACアダプタを接続し直してください。また電池が古くなったり壊れたりしているときにも赤く点滅します。このときは電池パックの交換が必要です。お買い求めの販売店にお申し付けください。

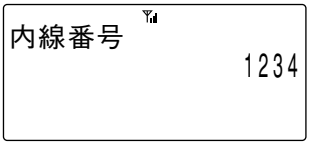
電話番号の確認

お客様の電話機に登録された内線番号を表示します。

1 待ち受け状態で、メニュー 0(ワンタッチ) の順に押します。



2 ◈(決定ボタン)を押します。
• ディスプレイに、内線番号が表示されます。



2 お使いになる前に

電池残量の確認

電池残量はディスプレイに表示されます。電池残量は目安の表示です。

十分残っています。

まだ使えます。

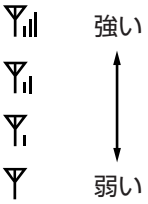
少なくなってきています。できるだけ早く充電してください。

Note

●電池マークはACアダプタを外し電池で動作しているときに表示します。
通常はACアダプタをつないでご使用ください。

電波の状態の確認

電話をかけたり受けたりすることができる状態のとき、ディスプレイに マークが表示され、 4 段階で基地局の電波の強さを表します。



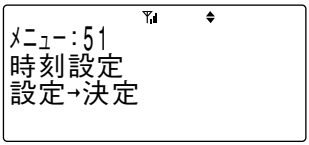
●電波の弱い場所では、電話をかけたり受けたりできない場合があります。
●電波の強い場所でも自動的に基地局などに登録動作を行っているために、電話を受けることができない場合があります。

現在の時刻を設定する

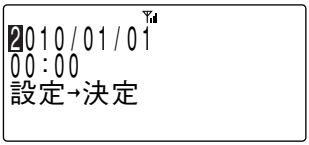
電話機の電源を入れた以降、システムに登録されてご使用になっている間は、定期的にシステムの日付および時刻が自動的に電話機へ設定されます。
（時刻を設定しないとアラーム機能などが正しく動作しません）

電話機が内蔵する時計の日付と時刻を設定する

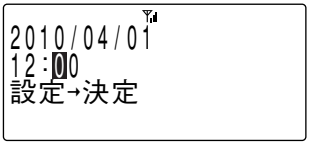
1 待ち受け状態で、メニュー 5 JKL 1 アの順に押します。



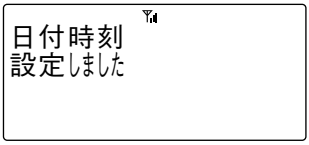
2 ◉（決定ボタン）を押します。



3 現在の時刻を入力します。
- 年→月→日→時刻の順に入力します。
- ◀（左ボタン）、▶（右ボタン）でカーソルの移動ができます。
- 時刻は24時間制です。



4 ◉（決定ボタン）を押します。
- 設定が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



Note

- システムに登録されてご使用になっている間は、定期的にシステムの日付および時刻に更新されます。
- 長時間の停電などにより、内蔵の電池が消耗した場合や電池交換時に時刻は初期状態に戻ります。そのときは、再度設定してください。
- 時計の精度は、月差約60秒です。

2 お使いになる前に

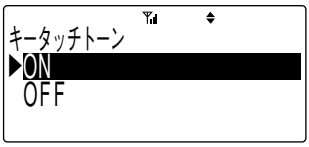
メニュー機能の操作

各種機能の設定を選ぶにはメニュー番号で選ぶ方法と、メニューを検索して選ぶ方法があります。

メニュー番号で選ぶには

【例】 メニュー番号41(キータッチトーン)の場合

1 **待ち受け状態で、メニュー 4 GHI 1 ｱ (決定ボタン)の順に押します。**
- メニュー番号41を押すとキータッチトーンの設定画面が表示されます。



2 **設定する内容を選び(決定ボタン)を押します。**
- 待ち受け状態に戻ります。

検索して選ぶには

【例】 メニュー番号41(キータッチトーン)の場合

1 **メニューを押します。**

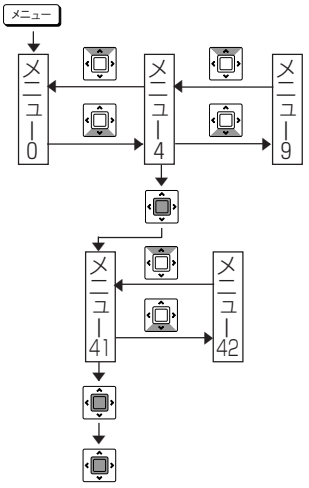
2 **(下ボタン)または(上ボタン)を押して希望のメニューを表示させます。**

3 **(決定ボタン)を押します。**

4 **(下ボタン)または(上ボタン)を押して希望のメニューを表示させます。**

5 **(決定ボタン)を押します。**
- キータッチトーンの設定画面が表示されます。

6 **設定する内容を選び(決定ボタン)を押します。**
- 待ち受け状態に戻ります。



Note

- (決定ボタン)のかわりにクリア/戻るを押すとひとつ前の画面に戻ることができます。
- メニューの表示内容一覧は「メニューボタンで設定できる機能の一覧」をご覧ください。(→5-1ページ)
- メニューを押すとメニュー機能の操作を中止することができます。

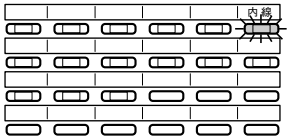
3 基本的な使い方

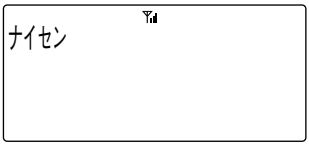
局線発信

受話器を取り上げてかける

1 受話器を取り上げます。

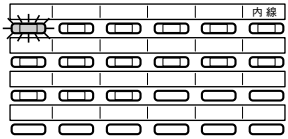
- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

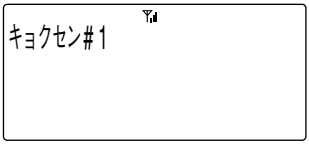




2 局線ボタンを押します。

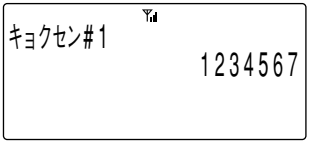
- ツーという発信音を確認してください。
- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。





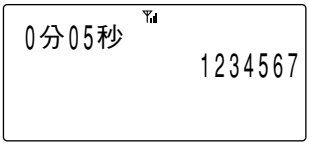
3 相手の電話番号をダイヤルします。

- しばらくすると相手を呼び出している音が聞こえます。



4 相手が応答したら通話ができます。

- ディスプレイの1行目に通話時間を表示します。



5 通話が終わったら受話器を置きます。

Note

●局線ボタンを押すかわりに、局線アクセス番号または局線グループアクセス番号をダイヤルすることにより局線を捕捉することもできます。

ちょっと一言!

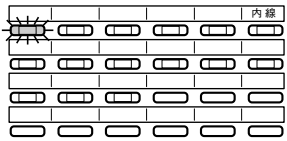
●主装置で「クイックモード」の設定をすると局線ボタンを押すだけで局線を捕捉できます。
●主装置で「空局線自動捕捉」機能の設定をすると、受話器を取り上げるだけで局線を捕捉することができます。＜空局線自動捕捉＞…(→3-22ページ)
●20桁をこえるダイヤルを入力したときは下20桁を表示するとともに、左端の桁が点滅して20桁をこえていることを示します。

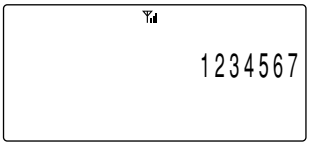
3 基本的な使い方

受話器を置いたままかける(プリセットダイヤル)

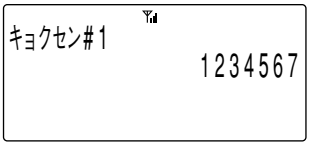
1 待機中であることを確認して、相手の電話番号をダイヤルします。

2 局線ボタンを押します。
- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。

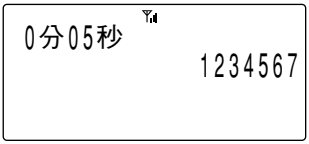




3 受話器を取り上げます。
- しばらくすると相手を呼び出している音が聞こえます。



4 相手が応答したら通話ができます。



5 通話が終わったら受話器を置きます。

ちょっと一言!

●ダイヤル途中で[クリア/戻る]を押すと、直前に入力したダイヤルが削除されます。
[クリア/戻る]を1秒以上押し続けることで全ダイヤルが削除されます。

Note

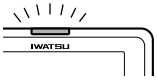
●主装置で「プリセットダイヤル」の設定をする必要があります。
●ダイヤルを途中でやめると、約6秒後に待ち受け状態の表示にもどります。
●PBXなどの交換機に接続した局線のときは「局線発信番号」をダイヤルしてから相手の方の電話番号をダイヤルしてください。PBXの種類によっては発信できない場合があります。
●主装置で「クイックモード」の設定をすると局線ボタンを押すだけで電話をかけられます。

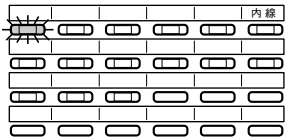
局線着信

外から電話がかかってくると、局線ボタンが赤く点滅します。主装置の設定で「局線着信鳴音指定」が設定されている電話機の場合、着信音が鳴ります。

1 局線ボタンが赤く点滅します。

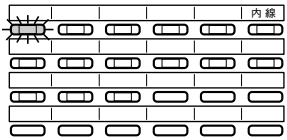
- 「局線着信鳴音指定」が設定されている電話機の場合、着信ランプが点滅し、着信音が鳴ります。





2 点滅している局線ボタンを押します。

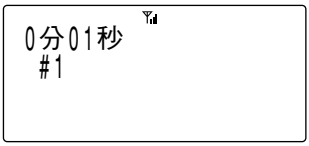
- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。



3 受話器を取り上げます。

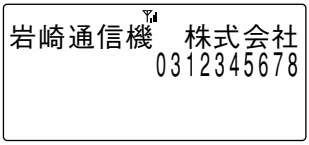
4 相手と通話ができます。

5 通話が終わったら受話器を置きます。



ちょっと一言!

- 主装置で「局線着信鳴音指定」が設定されている電話機の場合、受話器を取り上げるだけで局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅し、相手との通話ができます。
- 主装置で「局線着信鳴音指定」が設定されている電話機の場合、電話番号を通知されている方から着信のときに相手方の電話番号を表示することができます。
- NTT(日本電信電話)のネーム・ディスプレイサービスを契約されていて、相手の方から発信者名が通知されている場合は相手の方の名称がディスプレイに表示されます。ただし、相手の方の電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。
- ネーム・ディスプレイサービスを契約されていて、相手の方から発信者名が通知されている場合、ディスプレイの表示は右のようになります。



- 通知された発信者名が表示されている着信に応答すると、発信者名は消えます。この場合、[◁▷](左ボタン)を押すと発信者名を表示することができます。

3 基本的な使い方

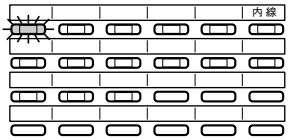
局線ローカル着信

主装置の設定で「局線着信鳴音指定」が設定されていない電話機でも着信音を鳴らすことができます。

局線ローカル着信に応答する

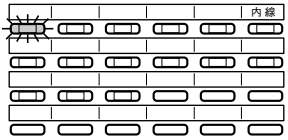
1 局線ボタンが赤く点滅し、着信音が鳴ります。

- 局線ローカル着信が設定されている必要があります。

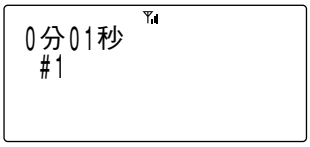


2 点滅している局線ボタンを押します。

- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。



3 受話器を取り上げます。



4 相手と通話ができます。

5 通話が終わったら受話器を置きます。

ちょっと一言!

- 局線ローカル着信では局線着信とは異なり、着信音が鳴っても着信ランプは点滅しません。
- 局線ローカル着信では基地局のチャネルに空きがないときは着信音が鳴っても応答できない場合があります。このときは局線着信で着信ランプが点滅している電話機またはボタン電話機から応答してください。

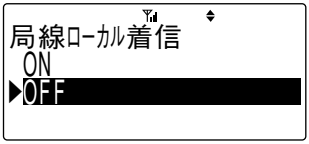
Note

- 「局線ローカル着信」は、電話機の工事でデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 局線ローカル着信中は相手方の電話番号は表示されません。また、「着信履歴」への記録は行われません。<着信履歴>…(→4-21ページ)

局線ローカル着信を設定する

1 待ち受け状態で、メニュー 3 DEF 3 DEF の順に押して、「局線ローカル着信」を表示させます。

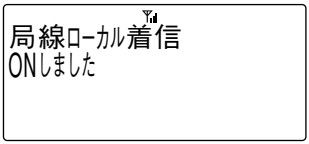
2 ◉(決定ボタン)を押します。



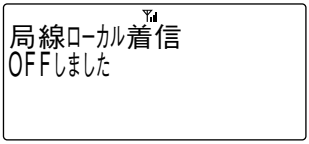
3 ◉(下ボタン)または◉(上ボタン)を押して局線ローカル着信の「ON／OFF」を選択します。

4 ◉(決定ボタン)を押します。
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合



Note

- 「局線ローカル着信」の表示は、データ設定で電話機の局線ボタンごとに局線ローカル着信を選択可能としておかないと表示されません。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 局線ローカル着信を設定すると待ち受け中の電池の消耗が多くなります。

3 基本的な使い方

相手の方にお待ちいただく

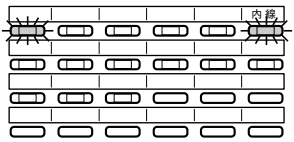
通話を一時中断して相手の方に待っていただくときには保留します。相手の方へは保留音が流れます。
保留には、他の内線電話機でも電話にでることができる共通保留、他の内線電話機ではでることができない個別保留と、同じパーク保留グループ内の内線電話機で電話にでることができるパーク保留があります。

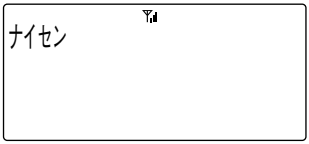
普通に保留する(共通保留)

1 通話中の相手の方に待っていただくように伝えます。

2 保留を押します。

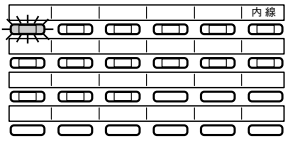
- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。
- 局線ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

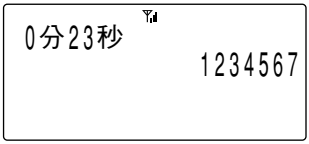




3 保留している局線ボタンを押すと、保留していた相手の方と再び通話できます。

- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。





Note

●保留した状態で話中音(プー..プー..プー)が聞こえているときは局線ボタンを押しても通話に戻れません。一度、受話器を置いてから局線ボタンを押し、受話器を取り上げてお話しください。

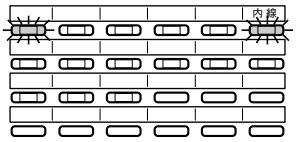
他の電話機で取れないようにする(個別保留)

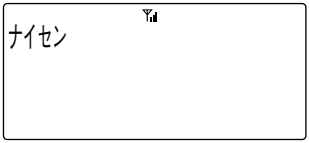
1 通話中の相手の方に待っていただくように伝えます。

2 機能ボタンを2回押します。

3 保留を押します。

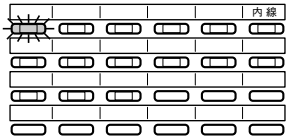
- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。
- 局線ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

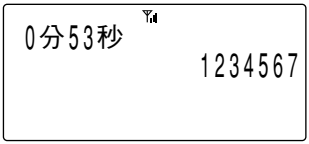




4 保留している局線ボタンを押すと、保留していた相手の方と再び通話することができます。

- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。





Note

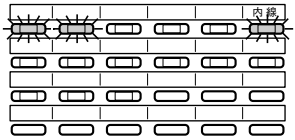
- 手順2で機能を押した後、6秒以内に続けて機能を押してください。6秒以上たちますと無効となり、機能ボタンのランプが消えます。
- 手順2の後、10秒以内に続けて保留を押してください。10秒以上たちますと共通保留となります。
- 個別保留を行ったときは、他の電話機の局線ボタンはビジー表示となります。
- 保留した状態で話中音(プー..プー..プー)が聞こえているときは局線ボタンを押しても通話に戻れません。一度、受話器を置いてから局線ボタンを押し、受話器を取り上げてお話しください。

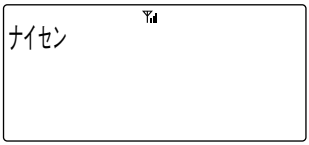
3 基本的な使い方

同じパーク保留グループ内の電話機で取れるように保留する(パーク保留)

1 通話中に、[パーク保留]ボタンを押します。

- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。
- パーク保留ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- 局線ボタンは赤く点灯します。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。





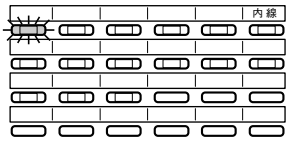
【例】

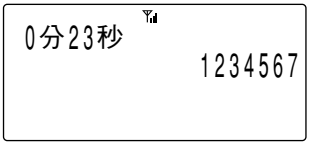
1 …局線

2 …パーク保留

2 [パーク保留]ボタンを押すと、保留していた相手の方と再び通話することができます。

- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。





Note

●主装置のデータ設定で、[パーク保留]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。

●保留した状態で話中音(プー..プー..プー)が聞こえているときは局線ボタンを押しても通話に戻れません。一度、受話器を置いてから局線ボタンを押し、受話器を取り上げてお話しください。

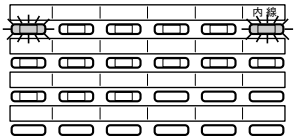
電話を他の人にまわす(保留転送)

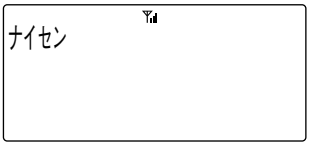
外線通話や内線通話を他の内線電話機に転送することができます。

1 通話中の相手の方に待っていただくように伝えます。

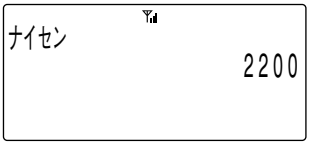
2 転送ボタンを押します。

- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。
- 局線ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。





3 通話を取り次ぎたい内線電話機の内線番号をダイヤルします。



4 内線の相手が応答したら、転送する旨を伝えたあと、受話器を置きます。

ちょっと一言!

●転送ボタンを押して転送先のダイヤルをしないで受話器を置くと、リコール(再呼び)となります。このときは受話器を取り上げてください。再び元の人と通話できます。

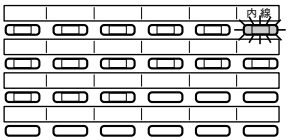
3 基本的な使い方

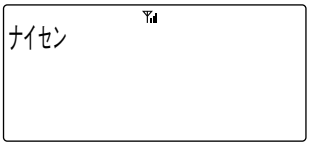
短縮ダイヤルで電話をかける

この電話機では、一般のボタン電話機と同じようにシステム短縮ダイヤルを利用できます。

1 受話器を取り上げます。

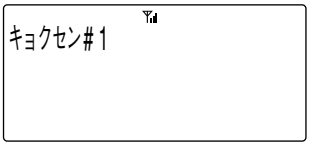
• 内線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。





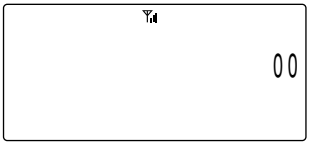
2 局線ボタンを押します。

• ツーという発信音を確認してください。
• 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に 2 回点滅します。

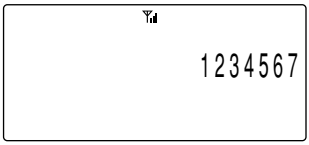


3 短縮ボタンに続けて、システム短縮ダイヤルの短縮番号を押します。

• 使用するシステムで決められた短縮番号を入力してください。



4 システム短縮ダイヤルに登録されている電話番号が表示されます。



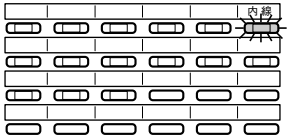
ちょっと一言!

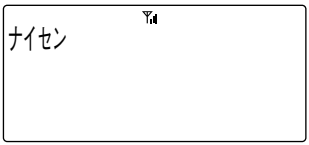
●システム短縮ダイヤルの短縮番号の登録および変更は、主装置へのデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

内線通話

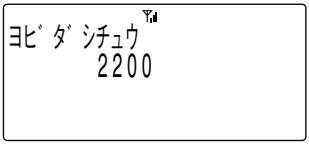
内線を呼び出す

1 受話器を取り上げます。
- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。





2 内線番号をダイヤルします。
- しばらくすると相手を呼び出している音が聞こえます。



3 ⌗を押すと声で呼び出すことができます。

4 相手が応答したら通話できます。

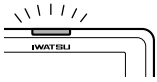
5 通話が終わったら受話器を置きます。

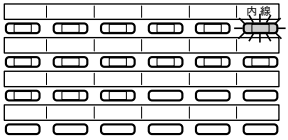
Note

●相手の電話機の種類により音声呼出ができない場合があります。

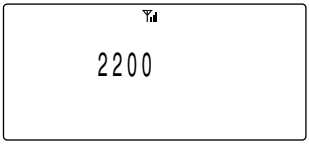
内線の呼び出しに応答する

1 電話機の着信音が鳴り、着信ランプと内線ボタンが点滅します。





2 受話器を取り上げます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。



3 電話をかけてきた相手と通話できます。

4 通話が終わったら受話器を置きます。

3 基本的な使い方

内線の音声呼出に応答する(ハンズフリー応答)

内線の音声呼出を受けたとき、マイクをONにしておくとハンズフリー応答することができます。
マイクの設定は待ち受け中、または音声呼出を受けているときにできます。

マイクONの設定

1 [マイク]ボタンを押します。
または、機能 機能 6 MNO ハ 1 ア の順に押します。
• [マイク]ボタンが点灯します。

マイクをOFFにするとき

1 [マイク]ボタンを押します。
または、機能 機能 0 ワンプッシュ記号 6 MNO ハ 1 ア の順に押します。
• [マイク]ボタンの点灯が消えます。

Note

- [マイク]ボタンを使用するには主装置のデータ設定で、[マイク]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。
- 電話機のマイクから約50cm以内を目安にお話ください。

3 便利な使い方

フレキシブルファンクションボタン

システムの設定により、いろいろな機能を割り付けることができるボタンです。
割り付けられる機能については「ボタン割り付け機能一覧」をご覧ください。
(→5-2ページ)また、割り付けられている機能は以下の操作で確認できます。

1 機能 機能 # 9wxyz の順に押します。

2 機能内容を確認したいフレキシブルファンクションボタンを押します。

Note

●ボタンへの機能割り付けは主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

機能特番

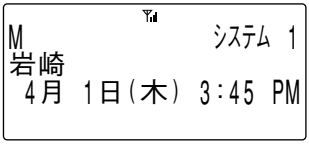
一般のボタン電話機では、機能＋「特番」の操作で、機能キーが割り付けられていないときでもシステムのいろいろな機能がご利用になれますが、この電話機でも以下の操作で機能キーの割り付けなしにシステムの機能がご利用になれます。
一般のボタン電話機の場合：　機能＋「特番」
この電話機の場合：　機能＋機能＋「特番」
この電話機でご利用になれる機能特番については「機能特番一覧」をご覧ください。
(→5-5ページ)

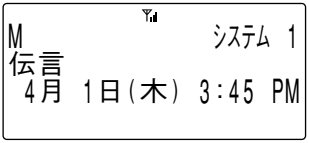
待ち受け状態表示

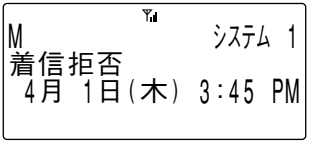
この電話機は、待ち受け状態をディスプレイに表示します。

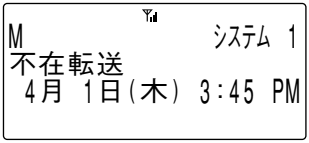
メッセージ表示…「M」

- メッセージウェイト、着信拒否、不在転送が設定されていることを示します。
- 右のディスプレイは待ち受け中の表示内容です。
- [メッセージ読出]ボタンを押すとメッセージ表示の詳細内容が表示されます。









Note

●[メッセージ読出]ボタンを使用するには電話機の工事でデータ設定が必要です。なお、お買い求め時には機能+*でも利用できます。

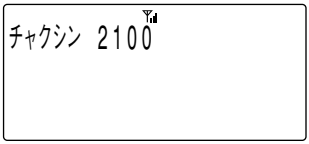
3 便利な使い方

局線・内線に共通な機能

話中着信

通話中に他の電話機から呼び出しがあると着信音を鳴らすことができます。

1 通話中に他の電話機からの呼び出しがあると、プププという小さな着信音が受話器から聞こえます。

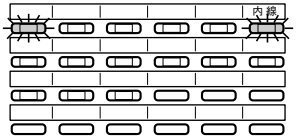


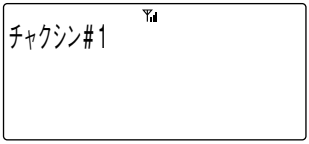
- 内線電話機からの呼び出しの場合には，ディスプレイに相手の内線番号が表示されます。

【例】通話中に内線2100の電話機から呼び出しがあったとき

- 局線からの呼び出しの場合には呼び出された局線番号が表示されます。

【例】内線で通話中に1番の局線に呼び出しが入ったとき





2 通話中の電話を受話器を置いて終わらせると、後からかかってきた電話の着信音が鳴りますので、再度受話器を取り上げて応答してください。

ちょっと一言！

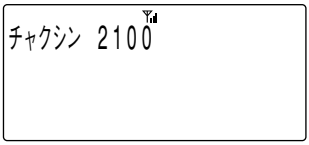
●通話中の通話を中断して、後からかかってきた電話に応答することもできます。<キャッチホン>…(→3-15ページ)

●この機能を使用するには主装置のデータ設定が必要です。

キャッチホン

通話中にかかってきた電話にキャッチホンで応答できます。

1 通話中に他の電話機からの呼び出しがあると、プププという小さな着信音が受話器から聞こえます。

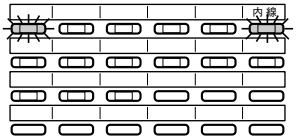


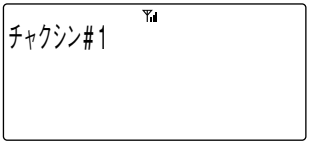
- 内線電話機からの呼び出しの場合には、ディスプレイに相手の内線番号が表示されます。

【例】通話中に内線2100の電話機から呼び出しがあったとき

- 局線からの呼び出しの場合には、呼び出された局線番号が表示されます。

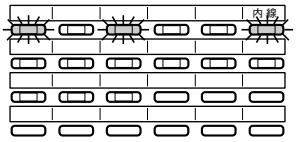
【例】内線で通話中に1番の局線に呼び出しが入ったとき

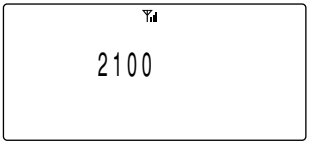




2 [キャッチ]ボタンを押すと後からかかってきた電話に出ることができます。

- それまで通話していた相手には保留音が流れます。



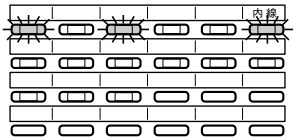


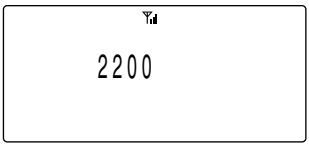
【例】
1 …局線　3 …キャッチ

3 再度[キャッチ]ボタンを押すと前に通話していた相手との通話に戻ります。

- 後から電話をかけてきた方には保留音が流れます。

【例】先に通話していたのが内線2200番の方だったとき





次ページに続く

4 [キャッチ]ボタンを押すたびに通話する相手を替えることができます。

ちょっと一言!

- 通話を終わらせるときには受話器を置いてください。しばらくするとリコール(再呼び)となります。ここで受話器を取り上げると保留していた方との通話に戻ります。
- 通話していた方から先に電話を切ったときは、プーという音がしてから自動的に保留していた方との通話に戻ります。

Note

- [キャッチ]ボタンを使用するには主装置のデータ設定で[キャッチ]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。
- キャッチホン通話中に3人目の方から電話がかかると、プププという小さな着信音が受話口から聞こえます。ここで[キャッチ]ボタンを押してキャッチホンに応答しても、最初に話していた1人目の方との通話に戻るだけで、3人目の方と通話することはできません。
- 3人目の方と通話をしたいときは受話器を置いて現在の方との通話を終わらせ、着信音が鳴ったら受話器を取り上げて応答してから[キャッチ]ボタンを押してください。

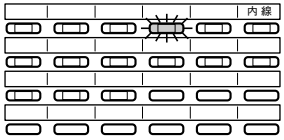
着信拒否

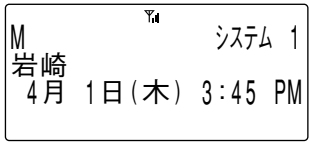
会議中などで電話がかかってきても出られない場合に、一時的に着信を拒否することができます。

着信拒否の設定

1 [DND](着信拒否)ボタンを押します。

- [DND]ボタンが点灯します。



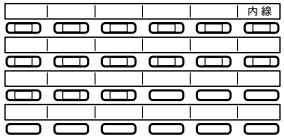


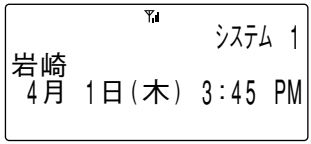
【例】
4 …DND(着信拒否)

着信拒否を解除するとき

1 [DND]ボタンを押します。

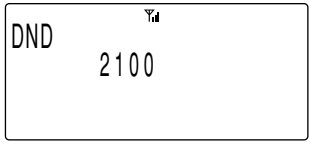
- [DND]ボタンの点灯が消えます。





ちょっと一言!

●着信拒否を設定している電話機に電話をすると、ディスプレイに着信拒否を設定している表示が出ます。
【例】着信拒否を設定してある内線2100番の電話機に電話をかけたとき



●自分の電話機に着信拒否が設定されているかどうかは[メッセージ読出]ボタンを押して確認できます。<待ち受け状態表示>…(→3-13ページ)

Note

●主装置のデータ設定で、[DND]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。

3 便利な使い方

不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送

この電話機への呼び出しがあっても、そのまま他の内線電話機に転送することができます。転送モードには不在転送、話中転送、未応答転送、圏外転送の4種類があります。

●不在転送

転送先の電話番号を登録することにより、この電話機にかかってきた電話を、着信音を鳴らさずにそのまま他の内線電話機に転送することができます。

●話中転送

転送先の電話番号を登録することにより、この電話機が通話中のときにかかってきた電話を他の内線電話機に転送することができます。
また、一定時間たっても応答しないときは、未応答転送となります。

●未応答転送

転送先の電話番号を登録することにより、この電話機にかかってきた電話に一定時間たっても応答しないときは、その電話を他の内線電話機に転送することができます。

●圏外転送

転送先の電話番号を登録することにより、この電話機が圏外状態のときにかかってきた電話を他の内線電話機に転送することができます。

Note

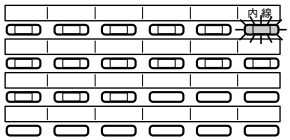
●お使いのシステムによっては転送モードで圏外転送が選択できない場合があります。

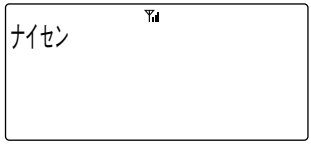
転送モードの選択（転送モード切替）

転送モード切替により、不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送のどれか１つを選択することができます。

1 待ち受け中に受話器を取り上げます。

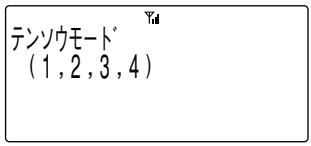
- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。





2 [不在転送]ボタンに続けて# を 2 回押します。

【例】
4 …不在転送



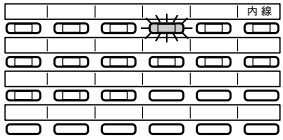
次ページに続く

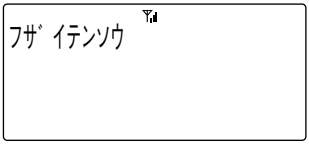
3 転送モードを選択して数字で入れます。

• 不在転送は[1 ア]を、話中転送は[2 ABC]を、未応答転送は[3 DEF]を、圏外転送は[4 GHI]を押します。

【例】不在転送を選んだとき

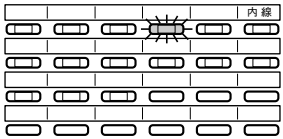
• [不在転送]ボタンが点灯します。

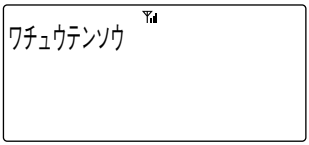




【例】話中転送を選んだとき

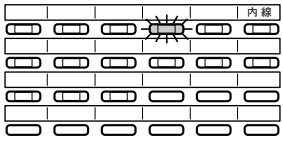
• [不在転送]ボタンが早く点滅します。

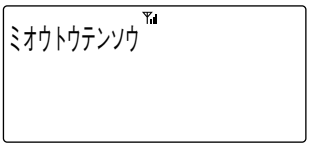




【例】未応答転送を選んだとき

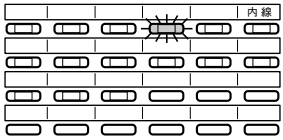
• [不在転送]ボタンが周期的に4回点灯します。

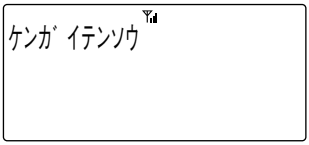




【例】圏外転送を選んだとき

• [不在転送]ボタンがゆっくり点滅します。





• プップという確認音が受話器から鳴り、選択された転送モードが設定されます。

4 受話器を置いて待ち受け状態に戻ります。

Note

●転送先の内線電話番号の登録を行っている場合に、手順 **3** で[不在転送]ボタンが点灯または点滅します。

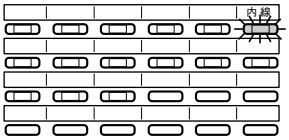
<転送先の内線電話番号の登録・変更>…(→3-20ページ)

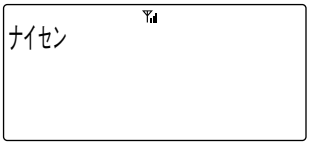
3 便利な使い方

転送先の内線電話番号の登録・変更

1 待ち受け中に受話器を取り上げます。

- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

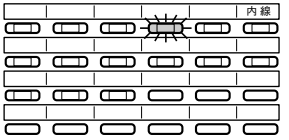


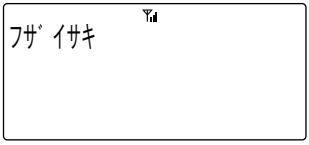


2 [不在転送]ボタンを押します。

- [不在転送]ボタンが早く点滅します。
- あらかじめ選択されている転送モードによってディスプレイの表示は以下のようになります。

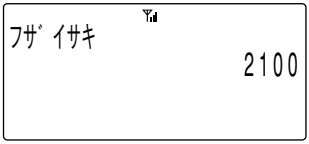
  「不在転送」の場合は「フザイサキ」
  「話中転送」の場合は「ワチュウサキ」
  「未応答転送」の場合は「ミオウトウサキ」
  「圏外転送」の場合は「ケンガイサキ」





3 転送先の内線電話番号(1～4桁)をダイヤルします。

【例】転送先に内線2100番を登録するとき



- プップという確認音が受話器から鳴り、あらかじめ選択されているモード状態になります。
- [不在転送]ボタンが点灯します。

4 受話器を置いて待ち受け状態に戻ります。

ちょっと一言!

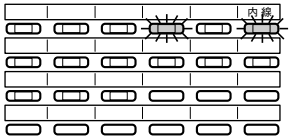
●転送状態の起動／解除は[不在転送]ボタンを押すごとに切り替わります。

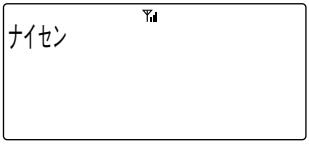
不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送の解除（転送先の取り消し）

不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送が設定されているときに

1 待ち受け中に受話器を取り上げます。

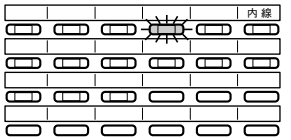
- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回消えます。

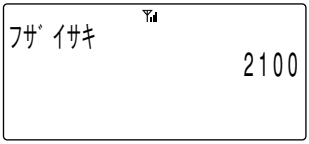




2 [不在転送]ボタンを押します。

- [不在転送]ボタンが早く点滅します。
- 内線ボタンの点灯が消えます。





3 ✱°を押します。

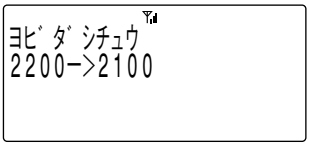
- プップという確認音が受話口から鳴り、[不在転送]ボタンの点灯が消えます。

4 受話器を置いて待ち受け状態に戻ります。

ちょっと一言！

●不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送をするように設定されている内線電話機に電話をかけたときには、転送されたことが表示されます。

【例】内線2100番に不在転送が設定されている
内線2200番に電話をかけたとき



Note

●主装置のデータ設定で、[不在転送]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。

3 便利な使い方

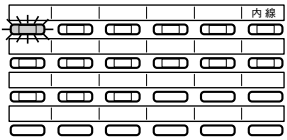
局線に関する機能

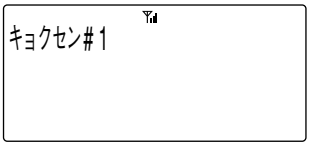
空局線自動捕捉

空いている局線を自動的に選んで電話をかけることができます。

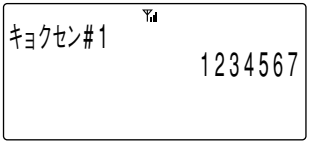
1 待ち受け中に受話器を取り上げます。

- ツーという発信音を確認してください。
- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。





2 相手の電話番号をダイヤルします。



Note

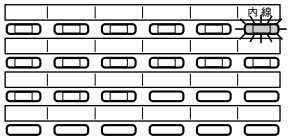
- 空いている局線がないときは電話をかけられません。しばらく待ってからかけ直してください。
- この機能は主装置のデータ設定が必要です。主装置データの設定および変更については、お買い求めの販売店にご相談ください。

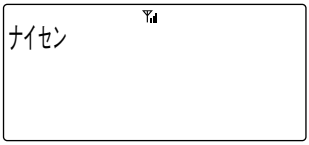
ACR発信

回線事業者を自動的に選んで電話できます。この機能はNTT（日本電信電話）やNCC各社（KDDI、ソフトバンクテレコムなど）の複数社と契約している場合に使用できます。

1 待ち受け中に受話器を取り上げます。

- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

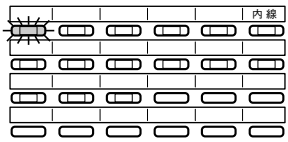


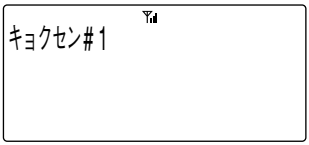


次ページに続く

2 局線ボタンを押します。

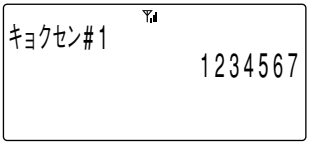
- ツーという発信音を確認してください。
- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。





3 相手の電話番号をダイヤルします。

- ＮＴＴおよびＮＣＣ各社の中から自動的に選んで電話します。



ちょっと一言！

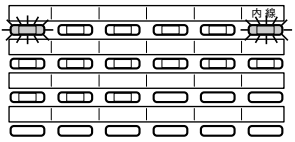
●ACR発信機能を利用するには主装置のデータ設定で自動ACR機能が設定されていることが必要です。

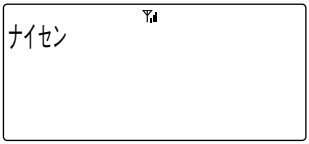
局線会議通話

局線と通話中に他の内線電話機を呼び出して 3 者または 4 者で通話できます。

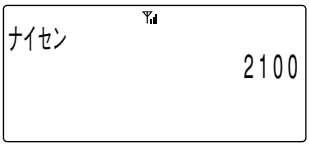
1 局線と通話中に転送ボタンを押します。

- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。
- 局線ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。





2 会議に参加させたい方の内線番号をダイヤルします。

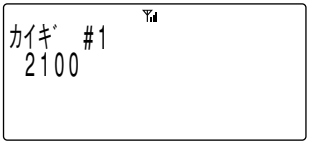


3 つながったら「会議通話に参加してください」のように連絡します。

次ページに続く

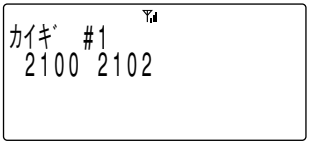
4 **[会議]ボタンを押します。**

- 会議の準備ができると局線および内線にプーというお知らせ音が聞こえます。
- この状態でさらに手順 **1** から **4** の操作を行うと4者での会議ができます。



- ディスプレイの上段には局線の番号が表示されます。ディスプレイ下段の左側および右側には会議に参加している人の内線番号が表示されます。

【例】自分と局線１番、内線２１００番、内線2102番の人の4者で会議をしているとき



ちょっと一言!

●局線会議通話は主装置のデータ設定で[会議]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。

フッキング

局線や主装置が接続されている上位交換機にフッキングを送出することができます。局線の場合はNTTのキャッチホンサービスなどを受けることができます。また、上位交換機のサービス機能を利用することもできます。
通話中に[フック]ボタンを短く押す(1秒以下)と局線には短いフッキングを送出します。また2秒以上押すと局線には長いフッキングを送出します。

ちょっと一言!

●[フック]ボタンを使用するためには、あらかじめ電話機のデータ設定で[フック]ボタンを局線ボタンに割り付ける必要があります。
●フッキングを送出することにより利用できるサービスについてはお買い求めの販売店におたずねください。
●[フック]ボタンを押す時間で長いフッキングを出すか短いフッキングを出すかを切り替えられますが、この切り替え時間についてはデータ設定で変更することができます。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

内線に関する機能

一斉呼び出し／グループ呼び出し／ページング呼び出し

ボタン電話機のスピーカおよび外部スピーカに一斉に呼びかけることができます。

1 待ち受け状態で受話器を取り上げます。

- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に 2 回点滅します。

2 該当する特番をダイヤルします。

- 電話機および外部スピーカを一斉に呼び出す場合は、「一斉呼び出し特番」をダイヤルします。
- グループ分けした電話機を一斉に呼び出す場合は、「グループ呼び出し特番」をダイヤルします。
- 外部スピーカを呼び出す場合は、「ページング呼び出し特番」をダイヤルします。

3 「○○さん応答してください」のように呼びかけます。

ちょっと一言！

- 各呼び出しの対象となるボタン電話機と外部スピーカはあらかじめデータ設定されています。詳しくはお買い求めの販売店におたずねください。
- 一斉呼び出し特番／グループ呼び出し特番／ページング呼び出し特番はあらかじめ主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

3 便利な使い方

内線ホットライン

ダイヤルしないで特定の内線電話機を呼び出すことができます。

1 待ち受け状態で受話器を取り上げます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

2 設定された内線番号を自動的に呼び出します。

ちょっと一言!

●内線ホットライン機能を使用するにはあらかじめ主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
●呼び出し先は内線番号、パイロット番号、一斉呼び出し番号、グループ呼び出し番号、ページング呼び出し番号のどれか１つを登録できます。

4 さらに便利な使い方

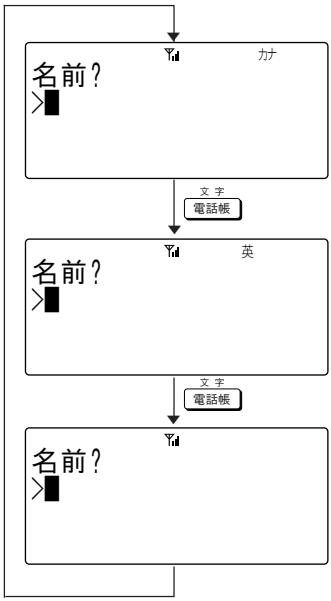
文字を入力する

文字入力のしかた

文字入力時には、「漢字」「ひらがな」「カタカナ」「英字」「数字」「絵文字」「記号」を入力することができます。文字 電話帳を押して入力モードを選択し、ダイヤルボタンで希望する文字を表示させて入力します。

1 文字 電話帳を押して入力モードを選択します。

- カタカナモード
  漢字、ひらがなおよびカタカナを入力することができます。
- 英字モード
  英字、絵文字および記号を入力することができます。
- 数字モード
  数字を入力することができます。

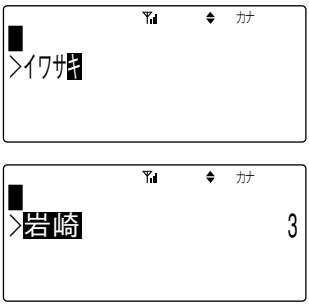


2 文字を入力します。

カタカナモードの場合

【例】「岩崎」と入力する場合

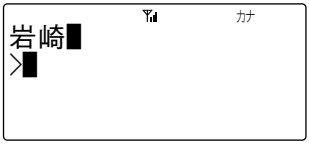
1. 1 アを2回、0 ワラン 記号を1回、3 DEF サを1回、2 ABC カを2回押します。
   - カタカナを入力したい場合は●(決定ボタン)を押します。
2. ▲(下ボタン)または▲(上ボタン)で文字を変換します。
   - 漢字→全角カタカナ→半角カタカナ→全角ひらがなの順に変換されます。
   - 残り候補数が右端に表示されます。
   - 入力したい文字に変換できない場合は、◀(左ボタン)または◀(右ボタン)で変換対象を漢字1文字分にしたり、濁点や半濁点をはずしたり、読み方を変えて(音読み／訓読み)入力し直してください。



次ページに続く

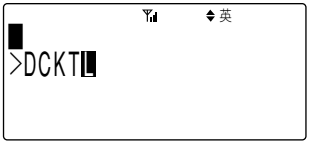
4 さらに便利な使い方

3．入力したい文字が表示されたら[決定]（決定ボタン）を押します。
• 確定された文字が上段に移動します。

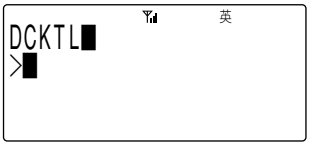


英字モードの場合

【例】「DCKTL」と入力する場合
1．[3 DEF]を1回、[2 ABC]を3回、[5 JKL]を2回、[8 TUV]を1回、[5 JKL]を3回押します。

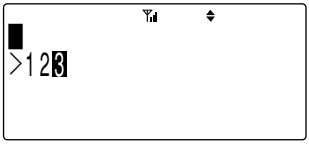


2．[決定]（決定ボタン）を押します。
• 確定された文字が上段に移動します。

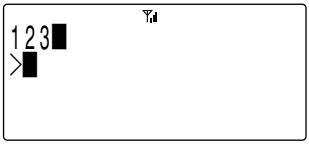


数字モードの場合

【例】「123」と入力する場合
1．[1 ア][2 ABC][3 DEF]の順に押します。



2．[決定]（決定ボタン）を押します。
• 確定された文字が上段に移動します。



ちょっと一言！

- 文字入力は文字が割り当てられているボタンを、入力したい文字が表示されるまで押してください。
  入力したい文字が表示されたら、別のボタンを押すか[右]（右ボタン）を押してください。続けて同じボタン上の文字を入力するときは、[右]（右ボタン）を押してカーソルを移動させてください。
- 文字入力を間違えたときは、[クリア/戻る]を押してください。カーソルの位置の1文字が削除され、後ろの文字が詰められます。また、[クリア/戻る]を1秒以上押し続けることで全桁削除することができます。
- 入力文字を修正したいときは、[左]（左ボタン）または[右]（右ボタン）を押してカーソルを修正したい桁まで移動し、再度入力してください。
- 文字入力はカーソル位置への挿入となります。ただし、入力桁数を超えた場合は最後尾から削除されます。

次ページに続く

●文字を入力するときのカタカナ／英字／数字の各モードでの入力キーは以下の通りです。

ボタン	カタカナモード	英字モード	数字モード
1 ア	アイウエオァィゥェォ	🏢 📱 ✉ 🏠 F ♥	1
2 カ ABC	カキクケコ	ABCabc	2
3 サ DEF	サシスセソ	DEFdef	3
4 タ GHI	タチツテトッ	GHIghi	4
5 ナ JKL	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6 ハ MNO	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7 マ PQRS	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8 ヤ TUV	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
9 ラ WXYZ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0 ワヲン 記号	ワヲン゛゜ー！？（空白）	－・＆／[]＃＊（空白）	0
＊ ゛゜	゛゜		＊
#			#
	カーソルを左に（左ボタン）		
	カーソルを右に（右ボタン）		
文字 電話帳	英字モードにシフト	数字モードにシフト	カタカナモードにシフト
クリア/戻る	1文字削除		
クリア/戻る（1秒以上）	全文字削除		

4 さらに便利な使い方

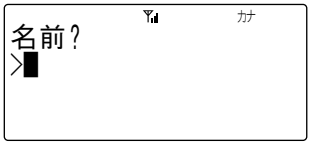
電話帳ダイヤルでかける

電話帳ダイヤルに登録する

電話帳には500件の電話番号が登録できます。1件あたり、名前16文字(漢字8文字)、読み仮名6文字、ダイヤル24桁まで入力することができます。また、グループ(0～9)を選択することによりグループ登録を行うことができます。

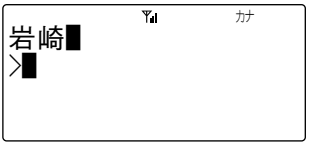
1 待ち受け状態で、[電話帳]を1秒以上押します。

- 名前入力画面が表示されます。
- [メニュー] [電話帳]の順に押すことでも同様の操作となります。



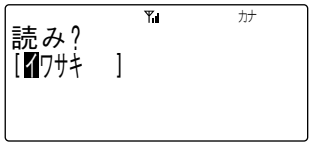
2 登録する相手の名前を入力します。

- 「文字を入力する」を参照してください。
  <文字を入力する>…(→4-1ページ)



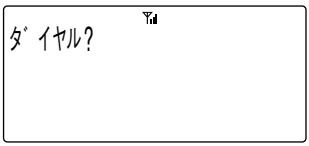
3 [決定ボタン]を押します。

- 読み仮名入力画面が表示されます。
- 読み仮名は名前入力時に入力された6文字までがそのまま表示されます。
- 修正する必要があるときは読み仮名を修正します。
  「文字を入力する」を参照してください。
  <文字を入力する>…(→4-1ページ)



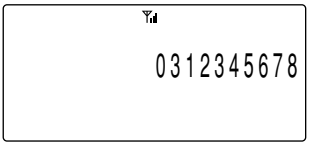
4 登録する相手の読み仮名を確認し[決定ボタン]を押します。

- 電話番号入力画面が表示されます。



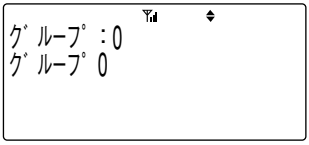
5 登録する相手の電話番号を入力します。

- 入力されたダイヤルが右下から順に表示されます。



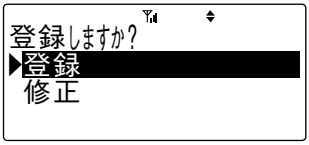
次ページに続く

6 (決定ボタン)を押します。
- グループ選択画面が表示されます。

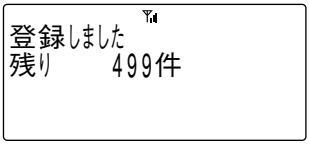


7 (下ボタン)または(上ボタン)でグループを選択します。
- 1(ワン記号)～9(WXYZ)を押すことでグループの選択を行うこともできます。

8 (決定ボタン)を押します。
- 登録確認画面が表示されます。



9 (下ボタン)または(上ボタン)で項目を選択し、(決定ボタン)を押します。
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、手順 **2** に戻ります。
- 「修正」を選択した場合は、登録は行わず手順 **2** に戻ります。



Note

●PBXなどの交換機に接続した外線に発信するときは、電話番号の前に外線発信番号とポーズの入力が必要となる場合があります。

ちょっと一言!

●読み仮名には、「カタカナ」「英字」「数字」「絵文字」「記号」が入力できます。
●電話番号の入力を間違えたときは、クリア/戻るを押してください。最後の桁から1桁ずつ削除されます。また、クリア/戻るを1秒以上押し続けることで全桁削除することができます。
●入力データ(下段)が何もないときにクリア/戻るを押すと前画面に戻ることができます。
●電話番号にはポーズも登録することができます。
1. ポーズの登録は、機能 保留に続けてポーズ時間を秒単位の数字1桁(1～9)で入力します。ただし、ダイヤルの先頭にポーズは登録できません。
2. 複数のポーズを続けて登録することができます。
3. ポーズは1つでダイヤル2桁分に数えます。

●登録操作を中止するときは、メニューを押します。
●電話帳には読み仮名または電話番号のどちらかが設定されていなければ登録できません。
●電話帳グループにはグループ名を登録することができます。
＜電話帳グループの名前を設定する＞…(→4-14ページ)
●すでに500件登録されている状態で電話帳ダイヤル登録操作を行ったときは、ピピピピピという警告音が鳴り「登録できません　残り　0件」が表示されて、約2秒後に待ち受け状態に戻ります。

4 さらに便利な使い方

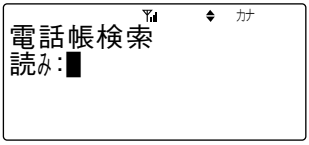
電話帳ダイヤルでかける

読み仮名、電話帳グループのいずれかで、登録された電話番号を検索した後、電話をかけることができます。

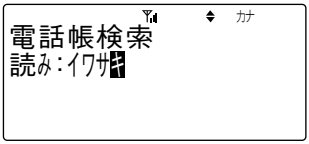
1 電話帳から発信する電話番号を検索します。

読み仮名検索の場合

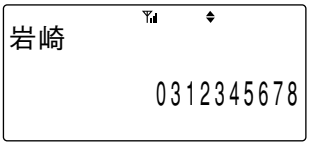
1. 待ち受け状態で、電話帳を押します。
   - 検索モードが「グループ」になっている場合は、(決定ボタン)を1度押してください。検索モードが「読み」になります。



2. 検索したい読み仮名を入力します。
   - 入力できる読み仮名は6文字までです。
   - 入力モードを切り替える場合は文字 電話帳を押してください。
   - 読み仮名を入力しない状態で(下ボタン)または(上ボタン)を押しても検索することができます。

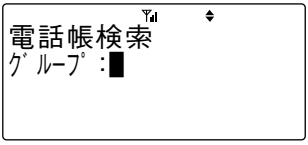


3. (下ボタン)または(上ボタン)を押して検索します。

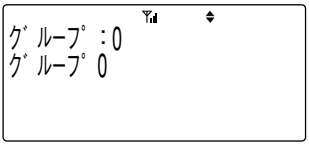


電話帳グループ検索の場合

1. 待ち受け状態で、電話帳を押します。
   - 検索モードが「読み」になっている場合は、(決定ボタン)をもう1度押してください。検索モードが「グループ」になります。

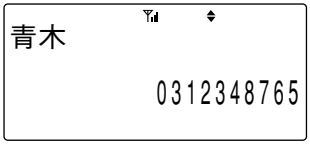


2. 目的のグループが見つかるまで、(下ボタン)または(上ボタン)を押します。
   - 0 〜 9 を押すことでグループの選択を行うこともできます。

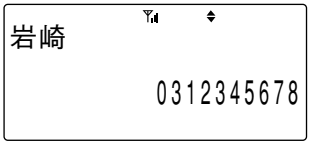


次ページに続く

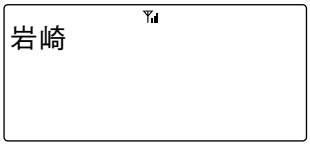
3．目的のグループが見つかったら(決定ボタン)を押すと選択したグループ内の電話帳ダイヤルが表示されます。



4．(下ボタン)または(上ボタン)を押して検索します。



2 検索した電話番号に発信します。



外線の場合

- 局線ボタンか、[発信] ボタンを押します(クイックモードの設定が必要です)。
  または受話器を取り上げます(空局線自動捕捉の設定が必要です)。

内線の場合

- 内線ボタンを押します(クイックモードの設定が必要です)。または受話器を取り上げます(内線自動捕捉の設定が必要です)。

3 相手が応答したら、受話器を上げて通話します。

Note

- [発信] ボタンを局線ボタンに割り付けるには主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 通話中の[発信] ボタンを押すと通話が切断され局線捕捉状態となります。
- クイックモード、空局線自動捕捉、内線自動捕捉の設定は主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 名前のみ登録されている内容を読み出した状態で受話器を取り上げても操作は無視されます。
- 電話帳ダイヤルに1件も登録していないときは、電話帳を押しても操作は無視されます。

次ページに続く

4 さらに便利な使い方

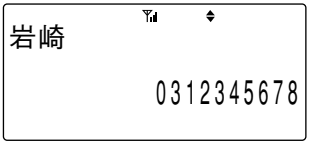
ちょっと一言!

- どの検索方法の場合でも、検索中に(下ボタン)または(上ボタン)を1秒以上押し続けると、押している間はディスプレイの表示がスクロールします。
- 読み仮名の入力を間違えたときは、クリア/戻るを押してください。カーソルの位置の1文字が削除され、後ろの文字が詰められます。また、クリア/戻るを1秒以上押し続けることで全桁削除することができます。
- 読み仮名検索の場合で、入力した読み仮名の登録が無い場合は、その近くのデータを表示します。
- 読み仮名を入力しない状態で(下ボタン)または(上ボタン)を押して検索する場合は、以下の順序で検索されます。
  ①読み仮名なし
  ②絵文字( )
  ③空白(スペース)
  ④記号(！、＃、＆、＊、ー、／)
  ⑤数字(0～9)
  ⑥英字(？、A～Z、[、]、a～z)
  ⑦カタカナ(・、ヲ、ァ～ッ、ー、ア～ン、゛、゜)
- 電話帳グループ検索の場合、登録が1件もないグループは表示されません。
- 電話帳ロックを設定しているときは電話帳は使えません。
  設定を解除してください。<電話帳ロック>…(→4-39ページ)
- 電話帳を押したときに表示される検索モードは、前回操作した状態から開始されます。
  他の検索モードを使用したい場合は(決定ボタン)を押してください。

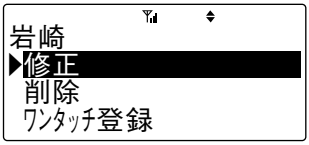
電話帳ダイヤルを修正する

読み仮名、電話帳グループのいずれかで、登録された電話番号を検索した後、電話帳ダイヤルを修正することができます。

1 **変更したいデータを電話帳検索を行って、ディスプレイに表示します。**

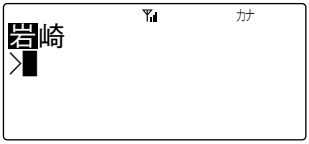


2 **(決定ボタン)を押します。**



3 **(下ボタン)または(上ボタン)を押して「修正」を選択し、(決定ボタン)を押します。**

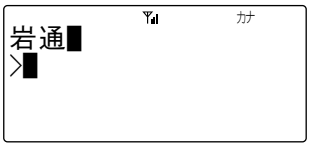
• 名前修正画画面が表示されます。

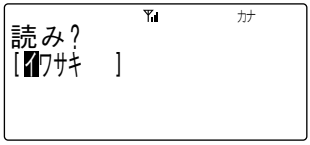


4 **名前を修正し(決定ボタン)を押します。**

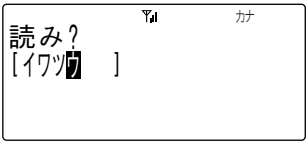
【例】「岩崎」を「岩通」に修正する場合

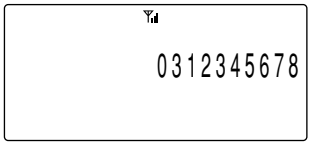
• 文字の修正方法は「文字を入力する」を参照してください。
＜文字を入力する＞ …(→4-1ページ)





5 **読み仮名を修正し(決定ボタン)を押します。**

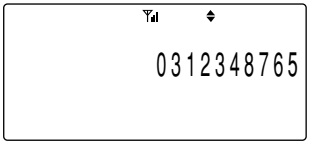


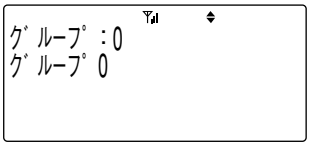


次ページに続く

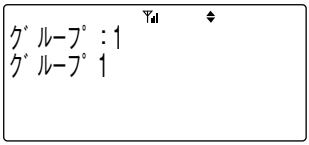
4 さらに便利な使い方

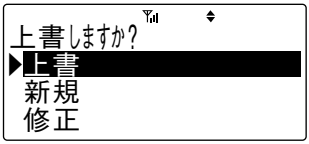
6 電話番号を修正し(決定ボタン)を押します。





7 グループを選択し(決定ボタン)を押します。



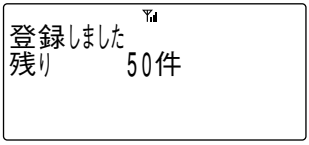


8 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「上書／新規／修正」を選択します。

- 「上書」を選択した場合は、元の電話帳データの上書きとなります。
- 「新規」を選択した場合は、元の電話帳データは修正せずに新規の登録になります。
- 「修正」を選択した場合は、登録は行わず手順 **4** に戻ります。

9 (決定ボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態 に戻ります。



ちょっと一言!

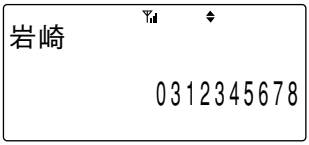
●「新規」を選択した場合で、すでに500件登録されている場合は、ピピピピピという警告音が鳴り「登録できません　残り　0件」が表示されて、約2秒後に「上書しますか？」の表示に戻ります。

電話帳ダイヤルを削除する

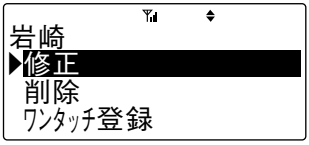
読み仮名、電話帳グループのいずれかで、登録された電話番号を検索した後、電話帳ダイヤルを削除することができます。また、電話帳ダイヤルの全データを消去することもできます。

登録されたデータの削除

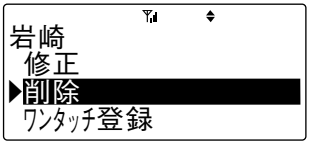
1 削除したいデータを電話帳検索を行ってディスプレイに表示します。



2 (決定ボタン)を押します。

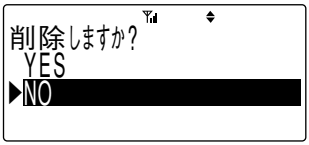


3 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「削除」を選択します。



4 (決定ボタン)を押します。

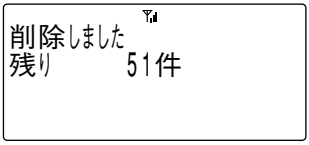
5 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「YES／NO」を選選択します。



6 (決定ボタン)を押します。

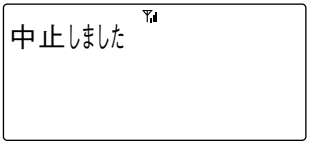
- 「YES」を選択した場合は、ピピという確認音が鳴り内容が削除され、待ち受け状態に戻ります。

削除した場合



- 「NO」を選択した場合は、データの削除は中止され、待ち受け状態に戻ります。

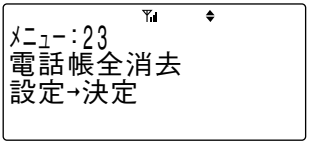
中止した場合



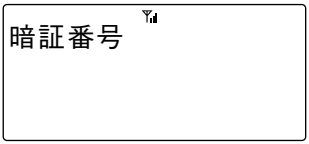
4 さらに便利な使い方

登録された全データの消去

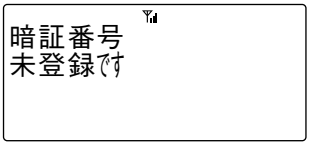
1 待ち受け状態で、メニュー 2 ABC 3 DEF の順に押して「電話帳全消去」を表示させます。



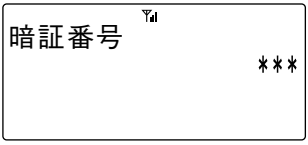
2 (決定ボタン)を押します。



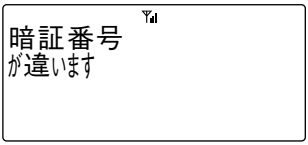
- 暗証番号が登録されていないときはピピピピピという警告音が鳴り、電話帳全消去をすることはできません。
  ＜暗証番号の登録＞ …(→4-37ページ)



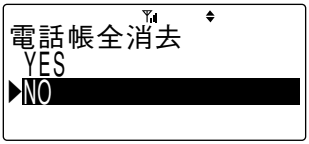
3 登録されている暗証番号4桁を入力します。



- 登録されている暗証番号と入力暗証番号が違うときには、ピピピピピという警告音が鳴ります。



4 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「YES／NO」を選択します。

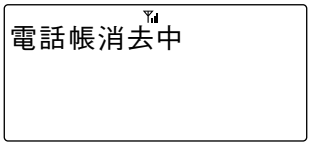


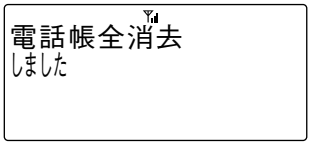
次ページに続く

5 **(決定ボタン)を押します。**

- 「YES」を選択した場合は、「電話帳消去中」表示となり、しばらくしたらピピという確認音が鳴り、電話帳ダイヤルの全データが消去され、待ち受け状態に戻ります。

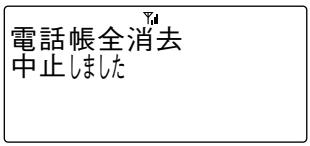
消去した場合





- 「NO」を選択した場合は、電話帳全消去は中止され、待ち受け状態に戻ります。

中止した場合

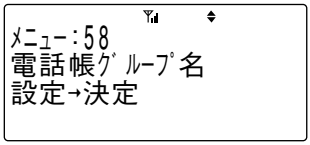


4 さらに便利な使い方

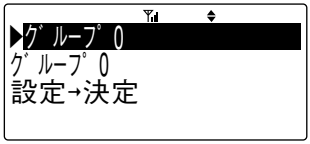
電話帳グループの名前を設定する

電話帳グループ(0～9)に名前を設定することができます。名前は、16文字(漢字8文字)まで入力できます。

1 待ち受け状態で、メニュー 5 JKL 8 TUV の順に押して「電話帳グループ名」を表示させます。

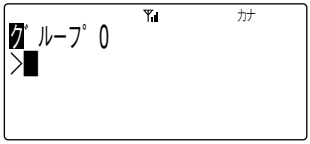


2 ●(決定ボタン)を押します。



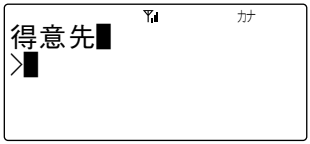
3 ●(下ボタン)または●(上ボタン)を押してグループを選選択します。

4 ●(決定ボタン)を押します。

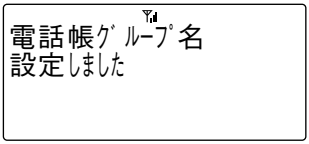


5 グループ名を修正し●(決定ボタン)を押します。

- 文字の修正方法は「文字を入力する」を参照してください。
  <文字を入力する> …(→4-1ページ)



- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

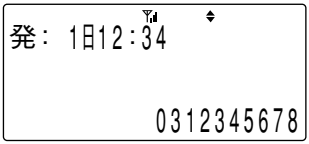


発信履歴や着信履歴の電話番号を登録する

発信履歴や着信履歴の電話番号を電話帳ダイヤルに登録することができます。

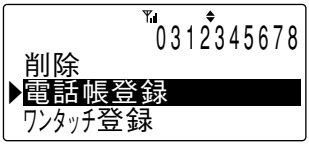
1 登録したい発信履歴または着信履歴のデータをディスプレイに表示します。

- <発信履歴>…(→4-18ページ)
  <着信履歴>…(→4-21ページ)



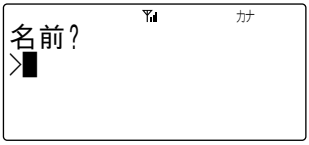
2 (決定ボタン)を押します。

3 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「電話帳登録」を選択します。

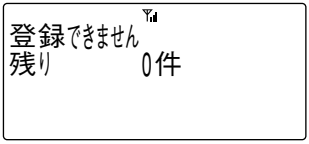


4 (決定ボタン)を押します。

- 名前入力画面が表示されます。
- 以降の操作は電話帳ダイヤルへの登録と同じです。
  <電話帳ダイヤルに登録する> …(→4-4ページ)



- すでに500件登録されている場合にはピピピピピという警告音が鳴り、ディスプレイに表示が出て待ち受け状態に戻ります。



4 さらに便利な使い方

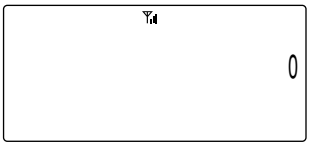
電話番号を組み合わせてかける

外線発信番号などと電話帳ダイヤルを組み合わせて発信することができます。

電話番号を組み合わせて発信する

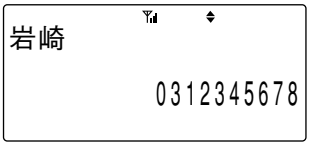
【例】外線発信番号“0”と電話帳ダイヤルを組み合わせます。

1 組み合わせたいダイヤルのはじめの番号（ロ/プログラム）を押します。
【例】0

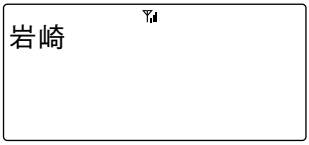


2 （電話帳）を押します。

3 組み合わせたいデータを検索し表示します。
- 電話帳の検索方法は「電話帳ダイヤルでかける」を参照してください。
＜電話帳ダイヤルでかける＞…（→4-6ページ）



4 受話器を取り上げます。（発信）

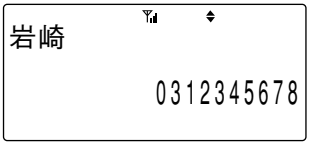


追加ダイヤルを組み合わせて発信する

【例】電話帳ダイヤルのあとにサブアドレスダイヤル“＊201”を追加します。

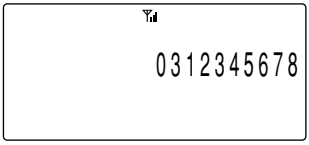
1 （電話帳）を押します。

2 組み合わせたいデータを検索し表示させます。
- 電話帳の検索方法は「電話帳ダイヤルでかける」を参照してください。
＜電話帳ダイヤルでかける＞…（→4-6ページ）

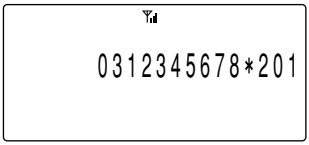


次ページに続く

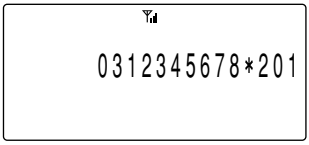
3 ＊を押します。
• この後に押されたダイヤルが追加されます。



4 ＊ 2 ABC ロ 1 を押します。



5 受話器を取り上げます。（発信）



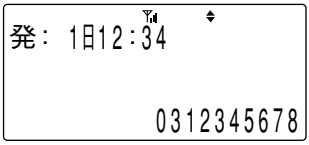
4 さらに便利な使い方

前に電話をかけた相手に再びかける(発信履歴)

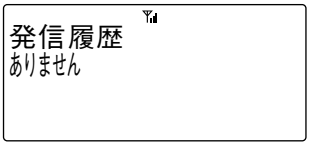
かけた相手に再びかける

こちらからかけた電話番号の最後の20件を記録し、その電話番号に電話をかけることができます。
電話番号は1件につき24桁まで記録できます。

1 待ち受け状態で、[◇](右ボタン)を押します。

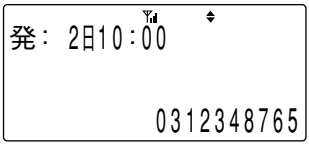


- 発信履歴が1件も記録されていない場合は、ディスプレイに表示が出て、待ち受け状態に戻ります。

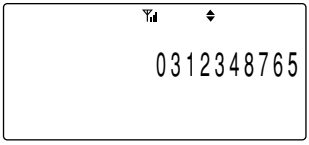


2 [◇](下ボタン)または[◇](上ボタン)を押してかけたい相手を選択します。

- 発信履歴の最大20件分が連続して表示されます。



3 選択した相手に発信します。



外線の場合

- 局線ボタンか、[発信] ボタンを押します(クイックモードの設定が必要です)。
  または受話器を取り上げます(空局線自動捕捉の設定が必要です)。

内線の場合

- 内線ボタンを押します(クイックモードの設定が必要です)。または受話器を取り上げます(内線自動捕捉の設定が必要です)。

4 相手が応答したら、受話器を上げて通話します。

次ページに続く

ちょっと一言!

- かけた電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。
- 発信履歴を表示中に[◁▷](左ボタン)を押すと着信履歴の表示に変わります。
- 同じ相手への電話は最新の1件だけが記録されます。
- 最も新しい発信履歴から順に表示されます。
- 短縮操作で発信したときは、発信履歴には短縮番号のみ記録されるため、発信には使用できません。

Note

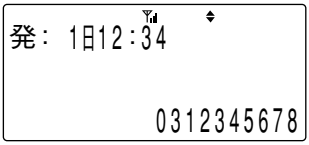
- [発信] ボタンを局線ボタンに割り付けるには主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 通話中の[発信] ボタンを押すと通話が切断され局線捕捉状態となります。
- クイックモード、空局線自動捕捉、内線自動捕捉の設定は主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

発信履歴を削除する

発信履歴を検索した後に削除することができます。また、発信履歴の全データを削除することもできます。

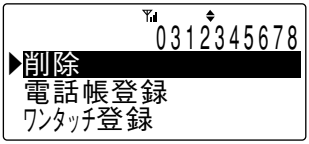
記録されたデータの削除

1 削除したい発信履歴をディスプレイに表示します。



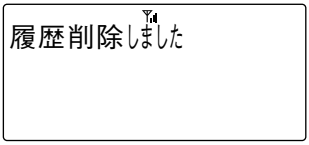
2 [◁▷](決定ボタン)を押します。

- 「削除」が選択されていることを確認します。



3 [◁▷](決定ボタン)を押します。

- 削除が完了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

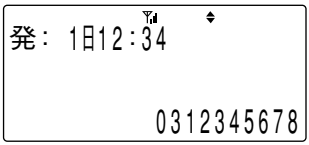


次ページに続く

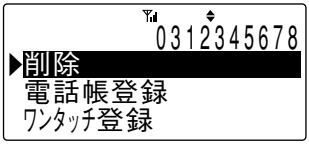
4 さらに便利な使い方

記録された全データの削除

1 発信履歴をディスプレイに表示します。

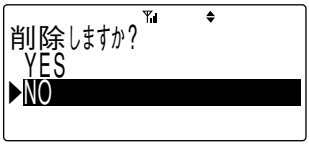


2 (決定ボタン)を押します。



3 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「全体削除」を選択します。

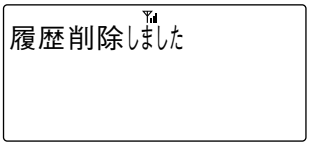
4 (決定ボタン)を押します。



5 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「YES／NO」を選択します。

6 (決定ボタン)を押します。

- 「YES」を選択した場合は、ピピという確認音が鳴り、発信履歴の全データが削除され、待ち受け状態に戻ります。
- 「NO」を選択した場合は、データの削除は中止され、待ち受け状態に戻ります。

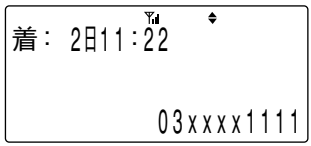


電話をかけてきた相手にこちらからかける(着信履歴)

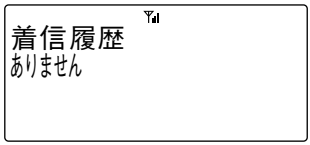
かけてきた相手にこちらからかける

電話がかかってきたときに、電話番号が通知されている場合は、その電話番号を記録します。
記録件数は最新の20件です。
電話番号は1件につき24桁まで記録できます。

1 待ち受け状態で、左ボタンを押します。

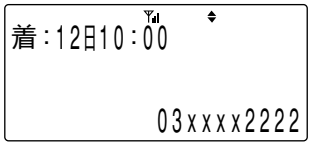


- 着信履歴が1件も記録されていない場合は、ディスプレイに表示が出て、待ち受け状態に戻ります。

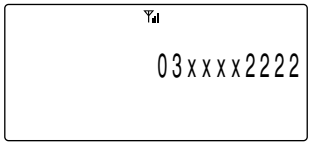


2 下ボタンまたは[上ボタン](上ボタン)でかけたい相手を選択します。

- 着信履歴の最大20件分が連続して表示されます。



3 選択した相手に発信します。



外線の場合

- 局線ボタンか、[発信] ボタンを押します(クイックモードの設定が必要です)。
  または受話器を取り上げます(空局線自動捕捉の設定が必要です)。

内線の場合

- 内線ボタンを押します(クイックモードの設定が必要です)。または受話器を取り上げます(内線自動捕捉の設定が必要です)。

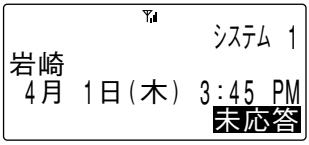
4 相手が応答したら、受話器を上げて通話します。

次ページに続く

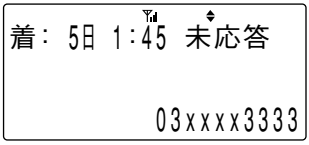
4 さらに便利な使い方

ちょっと一言!

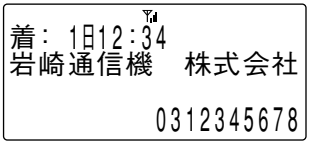
●電話番号が通知されている電話がかかってきた場合に、電話に出られなかったときは、待ち受け状態で 未応答 が表示されます。
●未応答 は着信履歴を表示する操作を行うと消えます。
●電話機のデータ設定により、未応答 の表示を行わないようにすることができます。
＜未応答着信表示＞…(→4-45ページ)



●電話に出られなかった着信の着信履歴の表示には、時刻の右側に「未応答」が表示されます。



●内線着信の場合も記録されます。
●非通知着信の場合は記録されません。
●発サブアドレスが通知されている場合には、発サブアドレスも記録されます。(区切り文字は「＊」です。)
●通知された電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。
●NTT(日本電信電話)のネーム・ディスプレイサービスを契約されていて、相手の方から発信者名が通知されていた場合は相手の方の名称が表示されます。ただし、相手の方の電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。
●着信履歴を表示中に[◇](右ボタン)を押すと発信履歴の表示に変わります。
●同じ相手からの電話は最新の1件だけが記録されます。
●最も新しい着信履歴から順に表示されます。
●ネーム・ディスプレイサービスを契約されていて相手の方から発信者名が通知されている場合、ディスプレイの表示は右のようになります。



Note

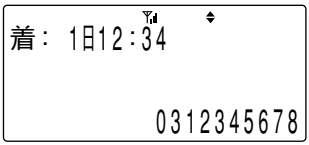
●[発信] ボタンを局線ボタンに割り付けるには主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
●通話中の[発信] ボタンを押すと通話が切断され局線捕捉状態となります。
●クイックモード、空局線自動捕捉、内線自動捕捉の設定は主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
●同時に二つ以上の電話がかかってきたときにどれかの電話に応答した場合、応答していない電話の着信履歴に「未応答」は表示されず、未応答 も表示されません。
●通話中に電話がかかってきて、直接局線ボタンを押し替えて応答した場合、その電話の着信履歴には「未応答」が表示され、未応答 も表示されます。

着信履歴を削除する

着信履歴を検索した後に削除することができます。また、着信履歴の全データを削除することもできます。

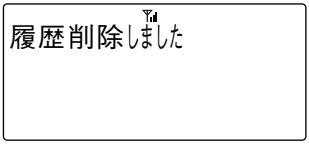
記録されたデータの削除

1 削除したい着信履歴をディスプレイに表示します。



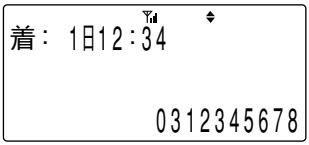
2 (決定ボタン)を押します。
- 「削除」が選択されていることを確認します。

3 (決定ボタン)を押します。
- 削除が完了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

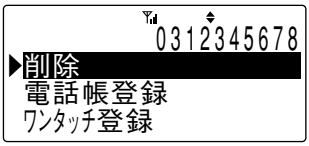


記録された全データの削除

1 着信履歴をディスプレイに表示します。



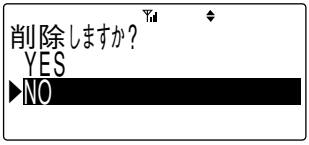
2 (決定ボタン)を押します。



3 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「全体削除」を選択します。

次ページに続く

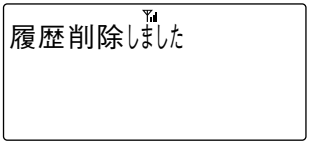
4 (決定ボタン)を押します。



5 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「YES／NO」を選択します。

6 (決定ボタン)を押します。

- 「YES」を選択した場合は、ピピという確認音が鳴り、着信履歴の全データが削除され、待ち受け状態に戻ります。
- 「NO」を選択した場合は、データの削除は中止され、待ち受け状態に戻ります。



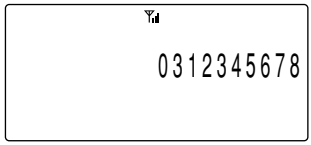
ワンタッチボタンでかける

局線ボタンなどにワンタッチボタン機能を割り付けた場合、ダイヤルを24桁まで登録することができます。

ワンタッチボタンで電話をかける

1 待ち受け状態でワンタッチボタン[9]を押します。

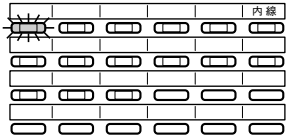
- ワンタッチボタンに登録されているダイヤルが表示されます。

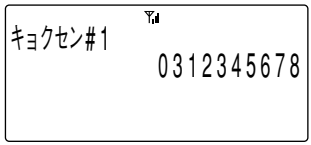


【例】
[9]…ワンタッチ

2 受話器を取り上げます。

- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。
- しばらくすると相手を呼び出している音が聞こえます。





【例】
[1]…局線

3 相手が応答したら、通話できます。

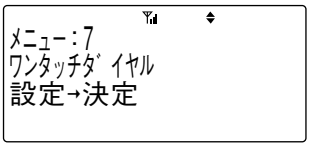
ちょっと一言!

- 局線ボタンをワンタッチボタンとしてお使いになるためには、あらかじめ電話機のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- [機能][0 アラン記号]～[機能][9 WXYZ]にもダイヤルを24 桁まで登録することができます。登録方法については「電話番号を登録する」を参照してください。
  ＜電話番号を登録する＞…(→4-26 ページ)
- 局線にかける場合は、相手の電話番号の前に局線アクセス番号または局線グループアクセス番号(外線発信番号)を登録しておく必要があります。

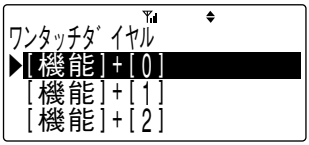
4 さらに便利な使い方

電話番号を登録する

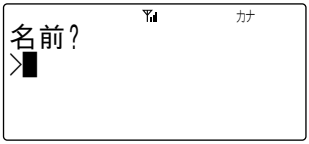
1 待ち受け状態で、メニュー 7PQRS の順に押します。



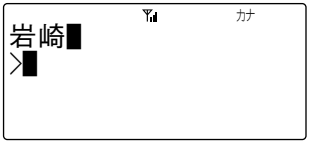
2 ●(決定ボタン)を押します。
- ワンタッチ登録可能なキー名称が表示されます。
- すでに電話番号が登録されているキーは、キー名称の右側に＊が表示されます。
- ワンタッチ1～11は、電話機のデータ設定後に表示されます。



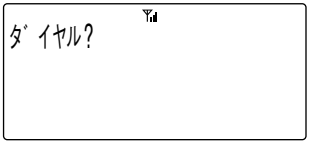
3 電話番号を登録するワンタッチボタンを●(下ボタン)または●(上ボタン)で選択し、●(決定ボタン)を押します。



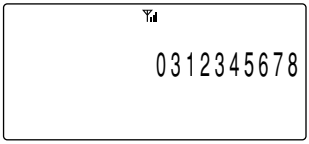
4 登録する相手の名前を入力します。
- 文字の入力方法は「文字を入力する」を参照してください。
  <文字を入力する>…(→4-1ページ)
- 名前を登録しない時は手順 **5** に進みます。



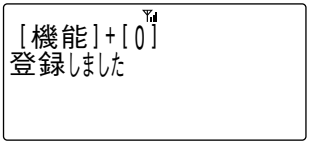
5 ●(決定ボタン)を押します。



6 登録する相手の電話番号を入力します。
- 入力されたダイヤルが右下から順に表示されます。



7 ●(決定ボタン)を押します。
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



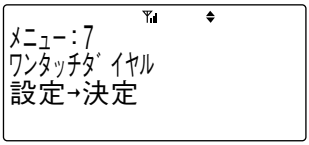
次ページに続く

ちょっと一言!

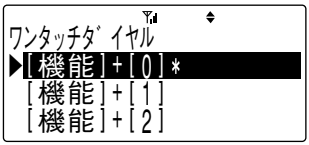
- ワンタッチダイヤルにはダイヤルやポーズを24桁まで登録することができます。
- ポーズの登録は[機能][保留]に続けてポーズ時間を秒単位の数字1桁(1～9)で入力します。
- ポーズ時間は1つのポーズで1～9秒です。それ以上のポーズ時間を必要とするときは、続けて複数のポーズを登録してください。

登録した名前や電話番号を修正する

1 待ち受け状態で、[メニュー][7 PQRS]の順に押します。

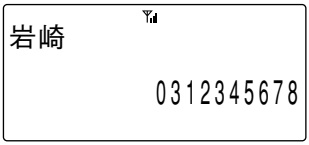


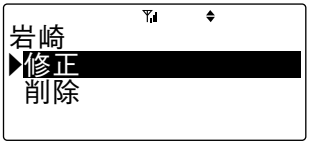
2 [◉](決定ボタン)を押します。



3 修正するワンタッチボタンを[◉](下ボタン)または[◉](上ボタン)で選択し、[◉](決定ボタン)を押します。

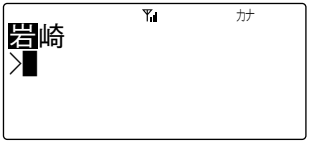
- すでに電話番号が登録されている場合は、その内容が表示されます。
- 2秒経過後または[◉](決定ボタン)を押すと、表示が切り替わります。





4 [◉](下ボタン)または[◉](上ボタン)を押して「修正」を選択し[◉](決定ボタン)を押します。

- 名前修正画面が表示されます。

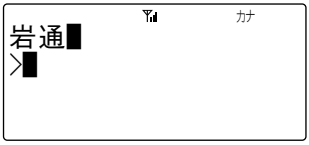


次ページに続く

4 さらに便利な使い方

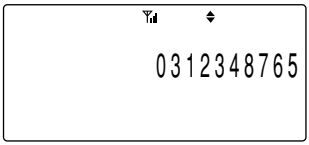
5 **名前を修正し(決定ボタン)を押します。**

- 文字の修正方法は「文字を入力する」を参照してください。
  <文字を入力する>…(→4-1ページ)
- 名前を修正しない場合は、手順 **6** に移ってください。



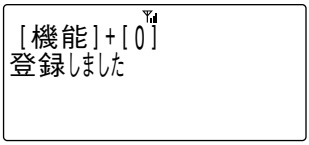
6 **電話番号を修正します。**

- 電話番号を修正しない場合は、手順 **7** へ移ってください。



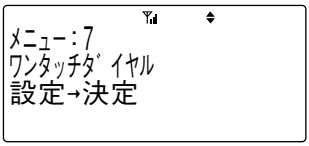
7 **(決定ボタン)を押します。**

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

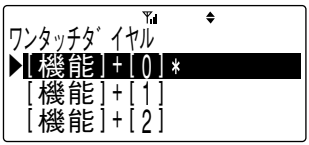


登録した電話番号を削除する

1 待ち受け状態で、メニュー 7PQRS の順に押します。

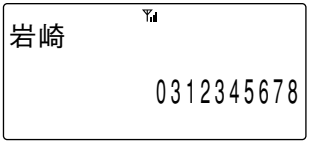


2 ●(決定ボタン)を押します。

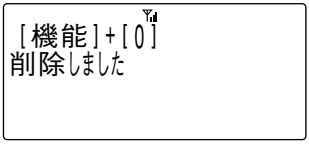


3 電話番号を削除するワンタッチボタンを▼(下ボタン)または▲(上ボタン)で選択し、●(決定ボタン)を押します。

- 2秒経過後または●(決定ボタン)を押すと、表示が切り替わります。



4 ▼(下ボタン)または▲(上ボタン)を押して「削除」を選択し、●(決定ボタン)を押します。

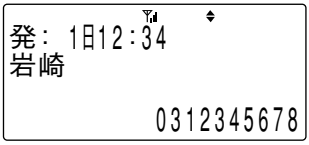


4 さらに便利な使い方

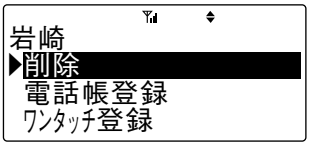
発信履歴や着信履歴の電話番号を登録する

発信履歴や着信履歴の電話番号を、ワンタッチダイヤルに登録することができます。

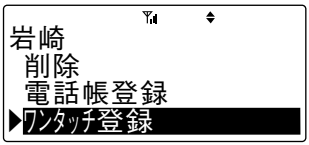
1 登録したい発信履歴または着信履歴のデータを、ディスプレイに表示します。



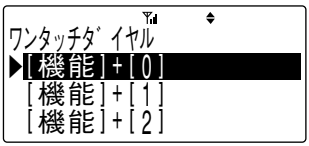
2 ●(決定ボタン)を押します。

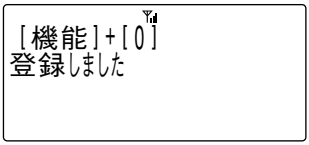


3 ▼(下ボタン)または▲(上ボタン)を押して「ワンタッチ登録」を選択し、●(決定ボタン)を押します。



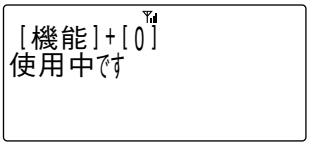
4 登録するワンタッチボタンを▼(下ボタン)または▲(上ボタン)で選択し、●(決定ボタン)を押します。





ちょっと一言!

●登録するワンタッチボタンが既に使われている場合は、右の画面のメッセージが表示され、再び手順 **4** の操作を行います。



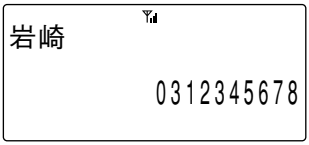
●ワンタッチダイヤルに名前を登録する方法は、「登録した名前や電話番号を修正する」を参照してください。
＜登録した名前や電話番号を修正する＞…(→4-27ページ)

電話帳ダイヤルの電話番号を登録する

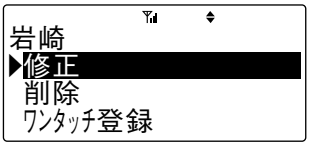
電話帳ダイヤルの電話番号を、ワンタッチダイヤルに登録することができます。

1 **登録したい電話帳ダイヤルのデータを、ディスプレイに表示します。**

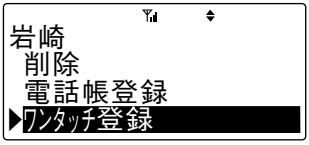
- 電話帳ダイヤル検索方法は、「電話帳ダイヤルでかける」を参照してください。
  ＜電話帳ダイヤルでかける＞…(→4-4ページ)



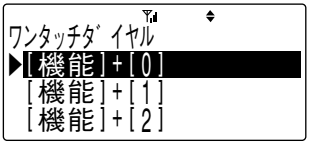
2 **(決定ボタン)を押します。**

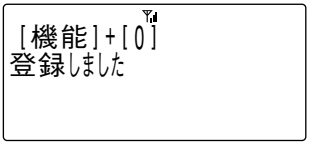


3 **(下ボタン)または(上ボタン)を押して「ワンタッチ登録」を選択し、(決定ボタン)を押します。**



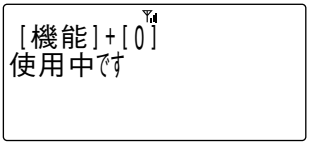
4 **(下ボタン)または(上ボタン)を押して、登録するワンタッチボタンを選択し、(決定ボタン)を押します。**





ちょっと一言!

●登録するワンタッチボタンが既に使われている場合は、右の画面のメッセージが表示され、再び手順 **4** の操作を行います。



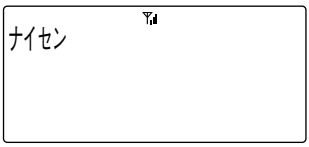
●ワンタッチダイヤルに名前を登録する方法は、「登録した名前や電話番号を修正する」を参照してください。
＜登録した名前や電話番号を修正する＞…(→4-27ページ)

4 さらに便利な使い方

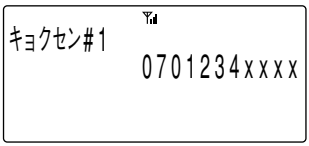
スピーカで聞きながら電話をかける

呼出音や相手の声をスピーカで聞くことができます。

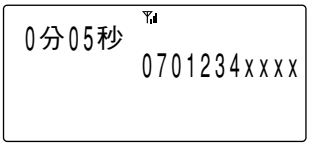
1 スピーカを押します。
- スピーカからプープープーという内線ダイヤルトーンが聞こえます。



2 局線ボタンを押し、相手の電話番号をダイヤルします。



3 相手の方と話すには受話器を取り上げて通話します。



ちょっと一言!

- スピーカを使用したままでは、こちらの音声が相手に伝わりません。
- 通話中にスピーカを使用したい時はスピーカを押して受話器を置きます。
- スピーカ音量を調節したいときは、通話中(スピーカ使用中)に(下ボタン)(上ボタン)を押して調節してください。

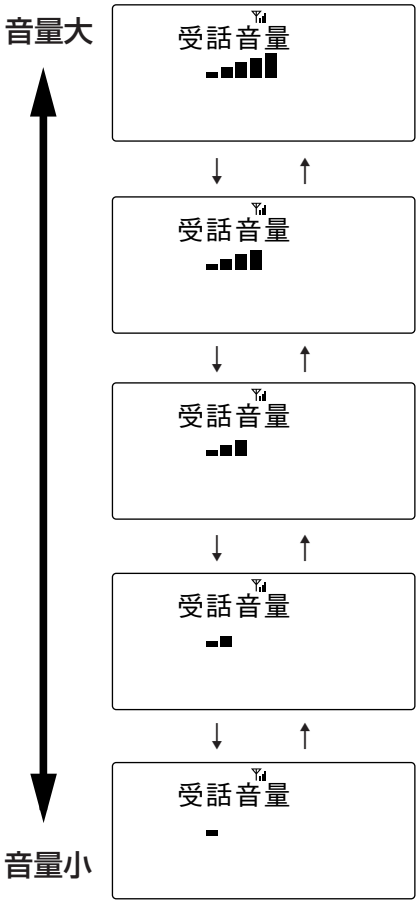
受話音量を調節する

通話をしている間に相手の声の大きさを5段階に調節できます。

1 通話中に(下ボタン)または(上ボタン)を押します。

2 (下ボタン)を押すと↓の方向で、(上ボタン)を押すと↑の方向で順番に受話音量が変わります。

3 お好みの音量に調節した後、約2秒で元の表示に戻ります。



ちょっと一言!

●通話を終了しても設定した音量は変わりません。

4 さらに便利な使い方

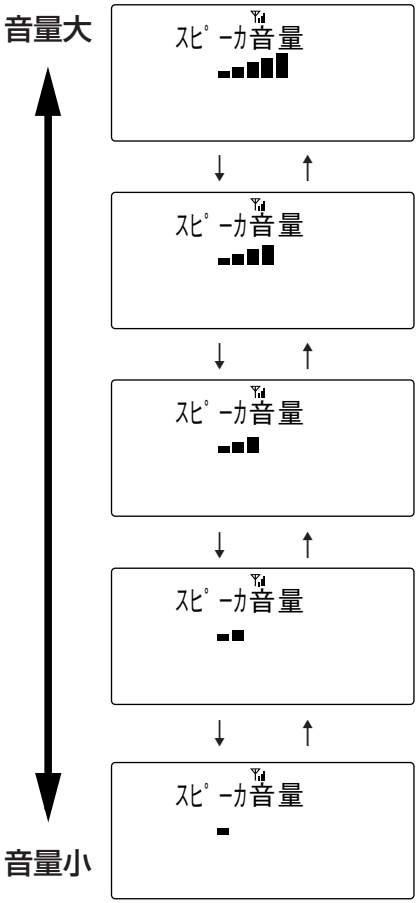
スピーカ音量を調節する

スピーカ使用中に相手の声の大きさを5段階に調節できます。

1 通話中(スピーカ使用中)に、(下ボタン)または(上ボタン)を押します。

2 (下ボタン)を押すと↓の方向で、(上ボタン)を押すと↑の方向で順番にスピーカ音量が変わります。

3 お好みの音量に調節した後、約2秒で元の表示に戻ります。



ちょっと一言!

●スピーカの使用を終了しても、設定した音量は変わりません。

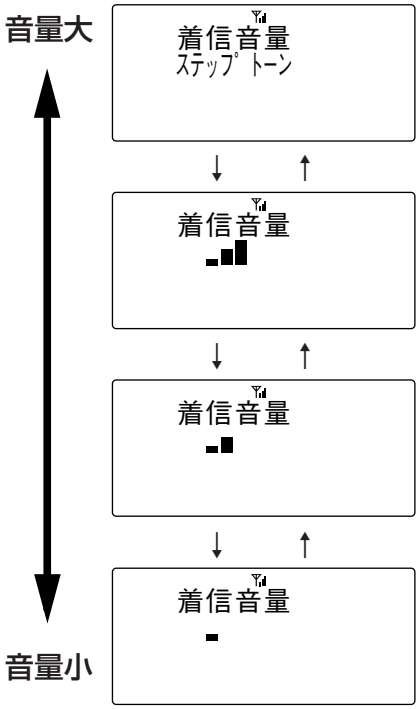
着信音量を調節する

電話がかかってきたときに鳴る着信音の大きさを3段階に調節できます。

1 待ち受け状態、または着信中に(下ボタン)または(上ボタン)を押します。

2 (下ボタン)を押すと↓の方向で、(上ボタン)を押すと↑の方向で順番に着信音の音量が変わります。

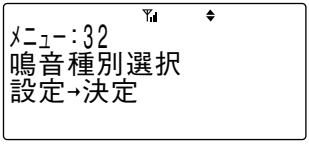
3 お好みの音量に調節した後、約2秒で元の表示に戻ります。



4 さらに便利な使い方

着信の種類ごとに音をかえる

1 待ち受け状態で、メニュー 3 DEF 2 ABC の順に押して「鳴音種別選択」を表示させます。



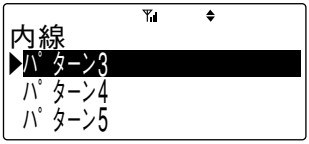
2 ◉(決定ボタン)を押します。

3 ◉(下ボタン)または◉(上ボタン)を押して着信の種類を選択し、◉(決定ボタン)を押します。

- 現在選択されている着信音が鳴ります。

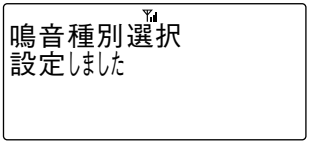
4 ◉(下ボタン)または◉(上ボタン)を押して音の種類を選択します。

- ◉(下ボタン)または◉(上ボタン)を押すたびに選択された着信音が鳴ります。



5 ◉(決定ボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ちょっと一言!

●設定できる着信の種類は以下の通りです。
- 内線着信
- 局線着信
- PBX／CES着信
- 時計アラーム
- ドアホン着信

●選択できる着信音は以下の通りです。
- パターン1～6
- ドアホン1～2
- メロディ1：エンターテナー／ジョプリン
- メロディ2：四季～春～／ビバルディ
- メロディ3：軍隊行進曲／シューベルト
- メロディ4：アビニヨンの橋の上で／フランス民謡
- メロディ5：故郷の空／スコットランド民謡

次ページに続く

Note

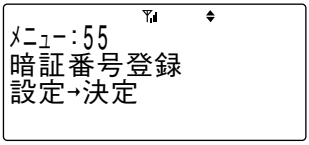
●設定した電話機の着信音のみ変更されます。

暗証番号の登録／変更

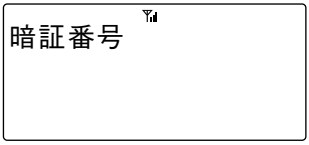
電話帳ロックを設定／解除するために必要な暗証番号（4桁）を登録します。

暗証番号の登録

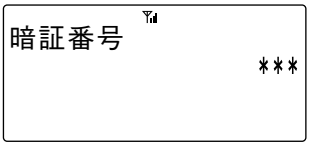
1 待ち受け状態で、メニュー 5 JKL 5 JKL の順に押して「暗証番号登録」を表示させます。



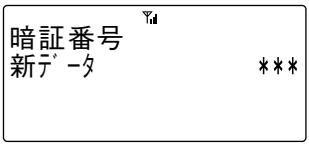
2 ◉（決定ボタン）を押します。



3 暗証番号が登録済みの場合は、現在の暗証番号4桁（0000～9999）を入力します。



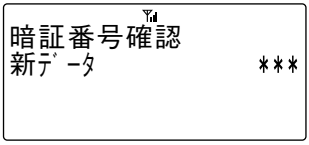
4 新しい暗証番号4桁を入力します。



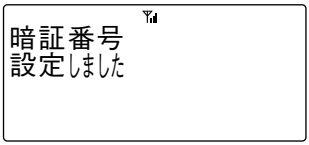
次ページに続く

4 さらに便利な使い方

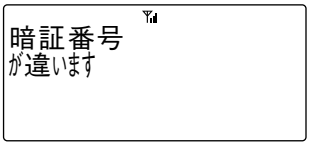
5 新しい暗証番号4桁を確認のためもう一度入力します。



- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



- 登録済み暗証番号および暗証番号確認の入力が誤っていると、ピピピピピという警告音が鳴ります。



Note

- 登録した暗証番号は、電話帳ロックを解除するときに必要ですので、メモを取っておくなどして忘れないように気を付けてください。万一、登録した暗証番号を忘れてしまったときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 暗証番号の削除はできません。
- 暗証番号を新規登録する場合は、現在の暗証番号の入力は省略されます。
- 入力した番号は＊で表示されます。

電話帳を開けないようにする(電話帳ロック)

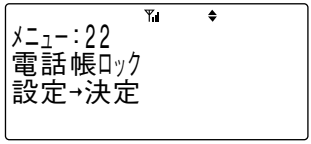
あらかじめ電話帳ロックを設定しておきますと、他の人に電話帳を開かれないようにすることができます。電話帳ロックを設定するにはあらかじめ暗証番号の登録が必要です。

電話帳ロックを設定すると…

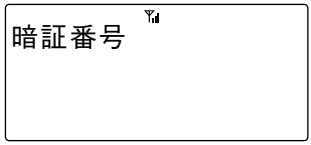
●電話帳を開くことができなくなります。
●電話をかけたり、受けることはできます。

電話帳ロックの設定／解除

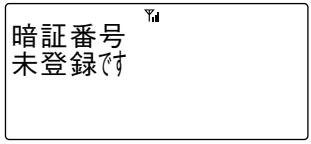
1 待ち受け状態で、メニュー 2 2 の順に押して「電話帳ロック」を表示させます。



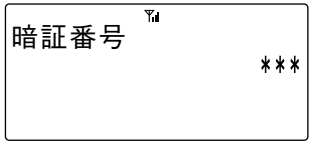
2 ●(決定ボタン)を押します。



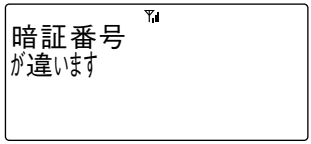
- 暗証番号が登録されていないときはピピピピピという警告音が鳴り、電話帳ロックを設定することはできません。
  <暗証番号の登録>…(→4-37ページ)



3 登録されている暗証番号4桁を入力します。

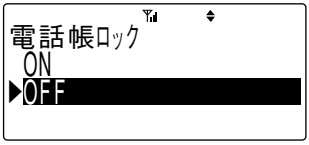


- 登録されている暗証番号と入力暗証番号が違うときはピピピピピという警告音が鳴り、電話帳ロックを設定することはできません。



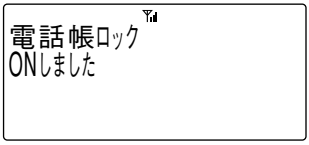
次ページに続く

4 ▼(下ボタン)または▲(上ボタン)を押して「ON／OFF」を選択します。

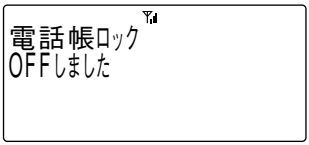


5 ●(決定ボタン)を押します。
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合



ちょっと一言!

●電話帳ロックの解除を途中でやめたいときは、メニューを押してください。

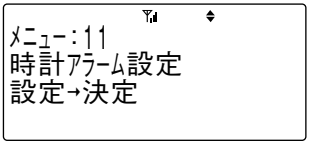
Note

●電話帳ロック中に電話帳を押すと、ディスプレイに“電話帳ロック”と表示されます。

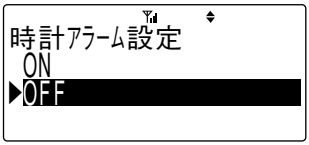
●登録した暗証番号は、電話帳ロックを解除するときに必要ですので、メモを取っておくなどして忘れないように気を付けてください。万一、登録した暗証番号を忘れてしまったときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

アラーム時刻を設定する

1 待ち受け状態で、メニュー 1 ｱ 1 ｱ の順に押して「時計アラーム設定」を表示させます。



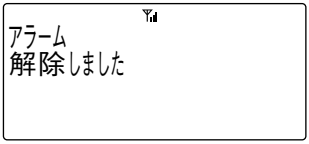
2 ◉(決定ボタン)を押します。



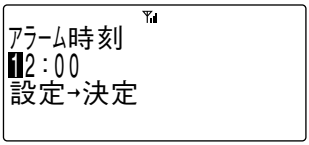
3 ◉(下ボタン)または◉(上ボタン)で時計アラーム設定の「ON／OFF」を選択します。

4 ◉(決定ボタン)を押します。
- OFFが選択されているときは、ピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

解除した場合

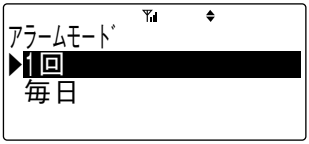


5 アラーム時刻を設定します。
- 時刻は24時間制です。

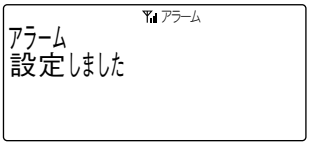


6 ◉(決定ボタン)を押します。

7 ◉(下ボタン)または◉(上ボタン)を押してアラームモードの「1回／毎日」を選択します。



8 ◉(決定ボタン)を押します。



ちょっと一言!

- アラームが設定されているときは、アラームマークが点灯します。
- アラーム音は着信鳴音種別設定で設定された音になります。
- アラーム音量は着信音量と同じになります。
- アラーム鳴音時間は1分間です。
- アラーム鳴音を停止するときは保留を押します。

4 さらに便利な使い方

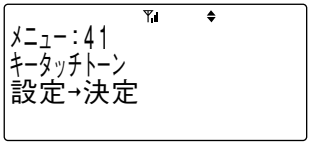
いろいろな機能を設定する

ご使用方法にあわせて、電話機のいろいろな機能を設定することができます。

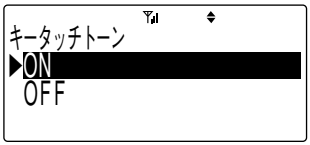
- メニューを押したときに表示されるメニュー項目は、＜メニューボタンで設定できる機能の一覧＞…(→5-1ページ)でご確認ください。
- 操作を途中でやめたいときはメニューを押してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。クリア/戻るを押すと前の画面に戻ることができます。
- 登録操作中に電話がかかってくると登録は無効となり、着信音が鳴ります。通話が終わってからもう一度最初からやり直してください。

操作するときの音を消す(キータッチトーン)

1 待ち受け状態で、メニュー 4 GHI 1 アの順に押して「キータッチトーン」を表示させます。



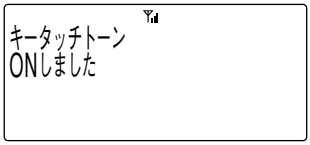
2 (決定ボタン)を押します。



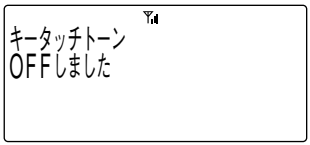
3 (下ボタン)または(上ボタン)を押してキータッチトーンの「ON／OFF」を選択します。

4 (決定ボタン)を押します。
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

音を出したい場合

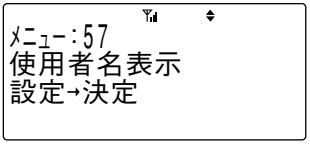


音を消したい場合

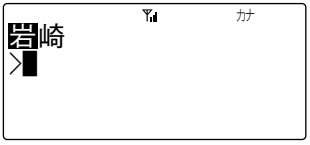


使用者名表示

1 待ち受け状態で、メニュー 5 JKL 7 PQRS の順に押して「使用者名表示」を表示させます。



2 (決定ボタン)を押します。



3 現在登録されている名称が上段に表示されるので、(左ボタン)または(右ボタン)を押してカーソルを移動し、新しい名称を入力してください。
- <文字を入力する>…(→4-1ページ)

4 (決定ボタン)を押します。
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

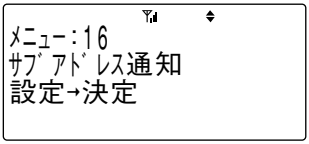
ちょっと一言!

●待ち受け状態のとき、ディスプレイの中段に登録された名称が表示されます。

4 さらに便利な使い方

サブアドレスを通知する

1 待ち受け状態で、[メニュー] [1 ア] [6 MNO] の順に押して「サブアドレス通知」を表示させます。



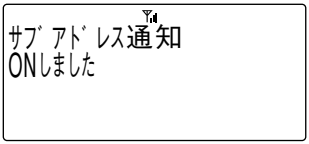
2 [◉](決定ボタン)を押します。

3 [◉](下ボタン)または[◉](上ボタン)を押してサブアドレス通知の「ON／OFF」を選択します。

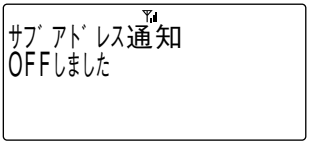
4 [◉](決定ボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

サブアドレスを通知したい場合



通知したくない場合

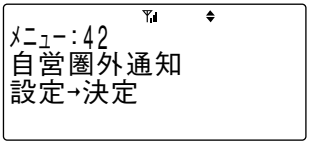


ちょっと一言!

●ISDNサブアドレスを通知するように設定すると、INSネットサービスを利用してISDN端末に電話をかけるときに、電話番号とサブアドレスの間に[✱ ゛゜]をダイヤルすることにより、サブアドレスを指定することができます。

自営圏外通知

1 待ち受け状態で、[メニュー] [4 GHI] [2 ABC] の順に押して「自営圏外通知」を表示させます。



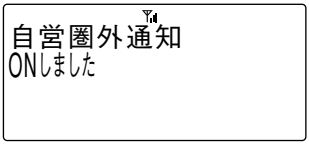
2 [◉](決定ボタン)を押します。

3 [◉](下ボタン)または[◉](上ボタン)を押して自営圏外通知の「ON／OFF」を選択します。

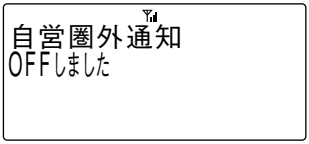
4 [◉](決定ボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合

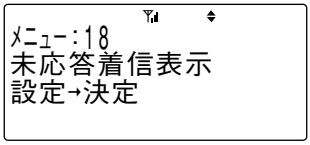


ちょっと一言!

●自営圏外通知を設定すると、圏外状態となったときにピー..ピー..ピー..という警告音で知らせることができます。

未応答着信表示

1 待ち受け状態で、メニュー 1 8TUV の順に押して「未応答着信表示」を表示させます。



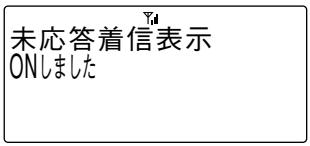
2 ●(決定ボタン)を押します。

3 ●(下ボタン)または●(上ボタン)を押して未応答着信表示の「ON／OFF」を選択します。

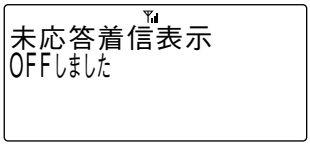
4 ●(決定ボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合



ちょっと一言!

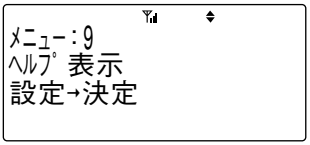
●未応答着信表示を解除すると、電話番号が通知されている電話に出られなかったときに、待ち受け状態で未応答が表示されません。

- <着信履歴>…(→4-21ページ)

操作が分からないときは（ヘルプ表示）

DC-KTL2の使い方を忘れたときにご利用ください。

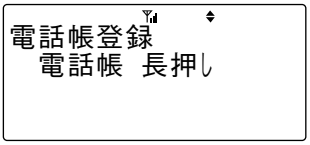
1 待ち受け状態で、メニュー 9WXYZ の順に押して「ヘルプ表示」を表示させます。



2 ●(決定ボタン)を押します。

- 設定一覧を見たいときはさらに●(決定ボタン)を押してから、●(下ボタン)または●(上ボタン)でスクロールさせて見てください。

3 ●(下ボタン)または●(上ボタン)でスクロールさせ、知りたい操作を探します。



ちょっと一言!

●設定一覧で設定項目を参照中に●(決定ボタン)を押すことで、その項目を設定することができます。

5 メニューボタンで設定できる機能の一覧

登録操作は[メニュー]を押し、メニュー番号を入力して行いますが、[メニュー]を押したあと[▼](下ボタン)または[▲](上ボタン)を繰り返し押して目的のメニューを表示することもできます。

表 示	メニュー番号	機能の説明	初期値	ページ
自番号表示	0	電話番号の確認をします	−	2-3
時計アラーム設定	11	アラーム時刻を設定します	−	4-41
サブアドレス通知	16	サブアドレス通知を設定／解除します	OFF	4-44
未応答着信表示	18	未応答着信表示を設定／解除します	ON	4-45
電話帳ロック	22	電話帳ロックを設定／解除します	OFF	4-39
電話帳全消去	23	電話帳をすべて消去します	−	4-12
鳴音種別選択	32	着信音のパターンを切り替えます	−	4-36
局線ローカル着信	33	局線ローカル着信にたいして着信音を鳴らすことができます	OFF	3-5
キータッチトーン	41	キータッチトーンを設定／解除します	ON	4-43
自営圏外通知	42	自営圏外通知を設定／解除します	OFF	4-44
時刻設定	51	時刻を設定します	−	2-5
暗証番号登録	55	暗証番号を登録します	−	4-37
使用者名表示	57	使用者名を設定します	−	4-43
電話帳グループ名	58	電話帳グループ名を設定します	−	4-14
ワンタッチダイヤル	7	ワンタッチダイヤルを登録／修正／削除します	−	4-25
ヘルプ表示	9	ヘルプを表示します	−	4-45

● 「局線ローカル着信」のメニューは、ご利用に必要なデータ設定が行われていない場合は表示されません。

ご参考に

5 ボタン割り付け機能一覧

局線ボタンやフレキブルファンクションボタンにはシステムの設定により、いろいろな機能を割り付けることができます。割り付けることができる主な機能は、以下の通りです。ボタンへの機能割り付けは主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

局線ボタンへ割り付けられる機能

機能の名称	用途
内線	内線を捕捉します。
局線	外線を指定して発信するときに使用します。
局線グループ	自動的に外線を選択して外線発信するときに使用します。
グループパーク	システムパーク保留を行うときに使用します。
発信(局線発信)	電話帳や発着信履歴から発信するとき、外線発信するときに使用します。
ＤＳＳ	内線番号を登録しておくことで、ワンタッチで目的の内線を呼び出すことができます。
局線応答グループ	外線ボタンを選ばずに応答できます。
転送電話	着信した外線を転送します。
不在転送	不在中にかかってきた電話を指定した電話へ転送できます。
不在メッセージ	不在中の連絡事項をメッセージとして伝えることができます。
留守番	留守番機能の開始／終了するときに使用します。
伝言録音	指定したボックスにメッセージを録音するときに使用します。
通話録音	通話録音を行う／行わないを切り替えると共に、その状態を表示します。
ボックス	ボイスメールメッセージの再生を行うと共に、メッセージの有無を表示します。
キャッチ	お話し中の着信に応答します。
ダイヤルイン応答	ダイヤルイン番号を指定して応答するときに使用します。
ダイヤルイン転送	ダイヤルイン着信を外線に転送するときに使用します。
モーニングコール	設定した時刻に電話機を鳴らし、メッセージを流します。
タイムコール	設定した時刻に電話機を鳴らしてお知らせします。

次ページに続く

前ページより続く

局線ボタンへ割り付けられる機能

機能の名称	用途
トランクキューイング	外線の使用予約ができます。
タイムドトランクキューイング	指定時間後の外線使用予約ができます。
電話機パスワード	外線の発信規制ができます。
ドントディスターブ	着信拒否ができます。
メッセージウェイト	不在中、またはお話し中の相手に折り返し連絡して欲しいときに使用します。
個別コールパーク	保留に他の人が出て欲しくないときに使用します。
内線コールバック	お話し中の電話機の内線通話が終了したことをお知らせします。
内着モード切替	内線着信を音声着信、トーン着信のどちらかに指定できます。

フレキシブルファンクションボタンへ割り付けられる機能

※局線ボタンにも割り付けることができます

機能の名称	用途
共通短縮	システムに登録した短縮番号をワンタッチで発信できます。
個別短縮	システムに登録されている電話機ごとの短縮番号をワンタッチで発信できます。
伝言再生	音声メッセージを再生します。
VM設定	ボイスメールの管理に使用します。
迷惑電話防止	迷惑電話の電話番号を登録、確認、削除時に使用します。
会議	3人または4人でお話しできます。
個別代理応答	着信している電話機の番号をダイヤルして代わりに応答できます。
自内線番号表示	自分の電話機の内線番号を表示します。
フラッシュ	ダイヤル途中でやり直すときに使用します。

次ページに続く

5 ボタン割り付け機能一覧

前ページより続く

フレキシブルファンクションボタンへ割り付けられる機能

※局線ボタンにも割り付けることができます

機能の名称	用途
グループ外代理応答	他の外線グループにかかってきた電話に別の電話機で応答できます。
一斉呼び出し	電話機を一斉に呼び出すことができます。
メモダイヤル	お話し中に別の電話番号を記録し、かけ直すことができます。
通話モニタ	他の電話機の通話内容を聞くことができます。
オーバーライド	応答しない電話機(着信拒否／話中)を強制的に呼び出します。
グループ内代理応答	同じ内線グループにかかってきた電話に別の電話機から応答できます。
コールパークピックアップ	パーク保留に応答するときに使用します。
ダイヤルリバース	プッシュ信号とダイヤル信号を切替えるときに使用します。
ショートフラッシュ	ショートフラッシュ信号を送出するときに使用します。
セーブナンバリダイヤル	ダイヤルした番号を記録し、かけ直すことができます。
再発信	最後に発信した相手に再び発信できます。
秘話解除、会議	お話し中の外線に割り込みができます。
保留局線自動応答	受話器を上げずに保留した外線に応答できます。

5 機能特番一覧

機能＋機能＋「特番」の操作で、機能キーが割り付けられていないときでもシステムのいろいろな機能がご利用になれます。
この電話機でご利用になれる機能特番は以下の通りです

特番	機　　能	特番	機　　能
11	フラッシュ	34	パーク応答
12	ショートフラッシュ	41	タイムコール
13	ダイヤルリバース（PBダイヤル）	42	モーニングコール
14	秘話解除	43	内線コールバック（呼返し）
21	セーブナンバリダイヤル	44	電話機パスワード
22	メモダイヤル	45	音声案内（伝言再生）
23	トランクキューイング（局線予約）	61	マイクオン
24	タイムドトランクキューイング（局線時間予約）	061	マイクオフ
31	グループ内代理応答	99	自内線番号表示
32	グループ外代理応答	#9	キー案内
33	個別代理応答		

ご参考に

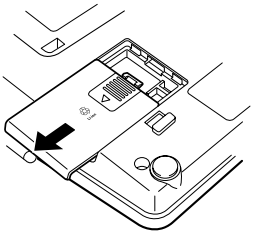
5 電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回の使用時間が短くなっていきます。
十分に充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、新しい電池パック(オプション)に交換してください。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

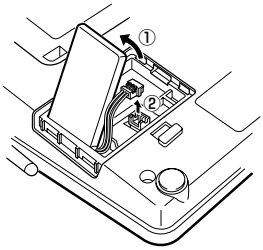
電池パックの交換

1 ACアダプタを外します。

2 電池カバーを取り外します。



3 電池パックを取り出した後(①)、コネクタを外します(②)。

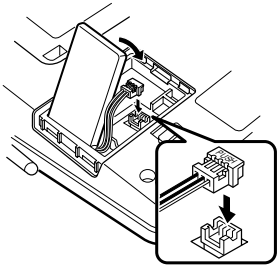


お願い

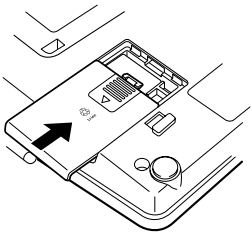
●コネクタを外すときは、電池コードを3本同時に持ってまっすぐ引き抜いてください。

4 新しい電池パックを電話機にセットします。

• 電池パックのコネクタを本体のコネクタにあわせた後、PUSHの場所を押して取り付けてください。



5 電池カバーを取り付けます。

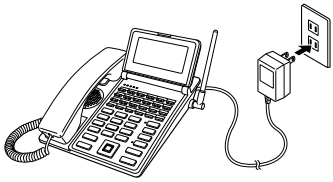


お願い

●電池パックのケーブルを電池カバーではさみ込まないように注意してください。

次ページに続く

6 ACアダプタのプラグを電話機のACアダプタ差込口につなぎ、ACアダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。



お願い

- ●はじめてお使いのときや、長い間お使いにならなかった場合で、ACアダプタを外してお使いになるときは必ず7時間以上充電してください。
- ●電話機およびACアダプタがぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってから充電してください。
- ●充電中は本体やACアダプタがあたたかくなることがありますが故障ではありません。
- ●電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下する恐れがあります。
- ●充電は周囲の温度が5℃～35℃の環境で行ってください。5℃未満や35℃を越えるときは正しく充電できないことがあります。
- ●充電が正しく行われていないと、電話機の充電ランプが赤く点滅します。このときは電池パックおよびACアダプタを接続し直してください。また電池が古くなったり壊れたりしているときにも赤く点滅します。このときは電池パックの交換が必要です。お買い求めの販売店にお申し付けください。
- ●電池パックの使用条件により、また、充電の繰り返しにより寿命が近づくと電池パックが膨れる場合がありますが、リチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- ●電池パックは消耗品です。1回の充電で使用できる時間が短くなった場合は、寿命が近づいていますので、早めに交換することをお勧めします。

ご参考に

5 電池パックの取り扱い

充電池について

充電池は使わないで放置しておいても自己放電します。
このため、新しい充電池でもはじめから容量が少なくなっていたり、まったくないことがあります。
これは、充電池の不良ではありません。

●充電池をはじめて使うときや、長時間使わなかったときは、必ず充電してください。

⚠危険

●電池パックについて

電池パックの取り扱いの際には、次の点にご注意ください。

- 必ず専用のものをお使いください。
- 取り出して充電しないでください。
- 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- 充電には、専用のACアダプタをお使いください。
- 端子を短絡させないでください。

電池パックのリサイクルについて

この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
交換後不要になった電池、および使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、コネクタを絶縁するためにテープを貼るか、ポリ袋に入れてお買い求めの販売店にお渡しくださるか、リサイクル協力店にある充電式電池回収ＢＯＸに入れてください。

Li-ion

リサイクル協力店のお問い合わせ先

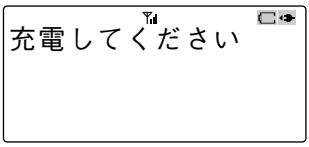
- 製品、リチウムイオン電池をご購入いただいた販売店
- (社)電池工業会小形二次電池再資源化推進センター
  および充電式電池リサイクル協力店くらぶ　事務局

リサイクル時のご注意

- 電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
- 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
- 電池を分解しないでください。

5 電池の残量がなくなったときは

電池で動作中に電池がなくなるとピ....ピ....ピ....…という警報音が鳴り、ディスプレイの マークが点滅します。



(対処方法)ACアダプタを接続してください。
〈電話機の電源を入れる〉･･･(→2-1ページ)

このようなときは、通話中ならばすみやかに通話を終わらせてACアダプタをつないで電話機を充電してください。

ちょっと一言!

- 通話中に警報音が鳴ってもそのまま通話を続けると、約1分で電話が切れてしまいますのでご注意ください。(電池の状態や周囲の温度などによってはそれよりも短い時間で切れてしまうこともあります)
- 電池の状態や周囲の温度などの影響で、ディスプレイの マークでまだ残っているように見えても電池切れの警報が鳴ることがあります。
- 警報音が鳴り始めてから約1分で使用できなくなりますが、それ以降も「充電してください」は、しばらくの間表示されます。
- ACアダプタをつないだ場合に「充電してください」表示は消えます。

ご参考に

5 通話できる範囲から外れたときは

待ち受け中や電話をかけようとしたとき

- 通話できる範囲から外れるとディスプレイの Y マークが消えます。
  このようなときは Y マークが表示されるまで移動して、かけ直してください。

通話中のとき

- 通話できる範囲をはずれると、プープープー．．．という警告音が鳴ります。または相手の声が聞こえなくなります。
- このようなときは、警告音が鳴らなくなる所（電波の強い場所）まで移動してください。

ちょっと一言!

●圏外ではないのに電話をかけようとしてもプー..プーという音がして電話をかけられないのは…
- 他のコードレス電話機が基地局のチャネルをすべて使ってしまっていて、空いているチャネルが無いときにはディスプレイに「混み合っています」と表示され、プー..プーという話中音が聞こえます。このようなときは、しばらく待ってからかけ直してください。
- 電波が強い場所でも電話機が自動的に構内基地局に登録動作を行っているため、受話器を取り上げても受け付けられない場合があります。このようなときは、しばらく待ってからかけ直してください。

Note

●通話中に圏外になったときは、警告音が鳴った後、電話が切れますのでご注意ください。
●コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によって通話できる範囲が狭くなることがあります。
●警告音が鳴っているときは通話することができません。

5 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

基本動作

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
電源が入らない	ACアダプタが外れている	ACアダプタを差し込んでください	2-1, 2-2
	電池パックが正しく装着されていない	電池パックを正しく装着してください	2-1, 2-2
動作しない	停電のため	故障ではありません	—
電話をかけられない	電波の届かない場所にいる	電波の届く場所に移動してください	5-10
	回線がいっぱいになっている	少し待ってからかけ直してみてください	—
電話帳が使えない	電話帳ロックが設定されている	電話帳ロックを解除してください	4-39
通話が突然切れた	電波の届かない場所に入った	電波の届く場所に移動してかけ直してください	5-10
通話に雑音が入ったり通話が途切れる	基地局から離れすぎている	基地局に近づいて通話してください	5-10
	近くに雑音を発生する家電製品やOA機器がある	それらの機器からできるだけ離れて通話してください	viii
	基地局との間に障害物がある	できるだけ障害がない所へ移動して通話してください	vii, viii
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を上げてみてください	4-33
	耳がきちんと受話口に当たっていない	耳をきちんと受話口に当てるようにしてください	—
会話中の相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定しすぎている	受話音量を下げてみてください	4-33
無線機の音が混信して聞こえる	近くに無線機などがある	場所を変えて通話してください	viii
通話中にプープープーという警告音が聞こえる	近くの基地局へ切り替えを行っている	ゾーン切り替えです 頻繁に聞こえる場合は場所を変えて通話してください	5-10, 5-13

次ページに続く

5 故障かな？と思ったら

前ページより続く

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
着信音が鳴らない	不在転送が設定されている	不在転送を解除してください	3-20, 3-21
	着信拒否が設定されている	着信拒否を解除してください	3-17
	電池残量が少なくなっている	電話機を充電してください	5-9
	電波の届かない場所にいる	電波の届く場所に移動してから操作してください	5-10
着信音が小さい	着信音量を小さく設定している	着信音量を上げてみてください	4-35
着信音が大きすぎる	着信音量を大きく設定しすぎている	着信音量を下げてみてください	4-35
相手に声が通らない	スピーカがオンになっている	スピーカをオフにしてください	4-32
着信ランプが赤く点滅（1 秒）する	AC アダプタが正しく差し込まれていない	AC アダプタを正しく差し込んでください	1-6、2-1 ～ 2-3
	電池が消耗している（電池の寿命）	電池パックを交換してください	5-6 ～ 5-7
着信ランプが赤く点滅（0.5 秒）する	周囲の温度が 5℃未満または 35℃を超えている	周囲温度が 5℃～ 35℃か確認してください	1-6、2-1 ～ 2-3
	電池パックが装着されていない	電池パックを装着してください	1-6、2-1 ～ 2-3

5 こんな音がしたら

受話口から出る音

種　別	音	こんな状態のときに聞こえます
内線ダイヤルトーン	プー ... または プープープー・・・・・	基地局との接続が完了し、ダイヤルができるとき
ビジートーン （話中音）	プー .. プー .. プー・・・・・・	ダイヤルした相手が通話中のときやチャネルビジーのとき
相手呼出中音	プルプルプル .. プルプルプル・	相手を呼び出しているとき
ゾーン切替音	プープープー・・・・・	基地局の切り替えを行っているとき
接続中音	プププププ・・・・・	電話をかけるとき、基地局との接続を行っている間聞こえます

スピーカ口から出る音

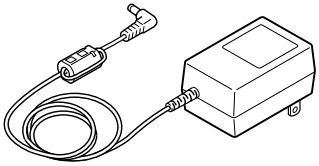
種　別	音	こんな状態のときに鳴ります
圏外警報音	ピー .. ピー .. ピー	サービスエリア外に移動したとき
電池残量警報音	ピ .... ピ .... ピ .... ・・・・	電池残量が規定値以下になったとき
確認音	ピピ	登録操作がうまくできたとき
警告音	ピピピピピ	登録操作がうまくできなかったとき
キータッチトーン	ピッ	ボタンを押したとき

ご参考に

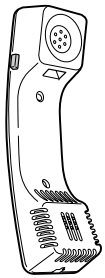
5 オプション

オプション品の入手はお買い求めの販売店、もしくは工事店にご相談ください。販売店がご不明の場合には、岩崎通信機お客様相談センタへご相談ください。

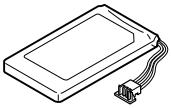
●ACアダプタ
（DCL-電源アダプタ）
（消耗品）



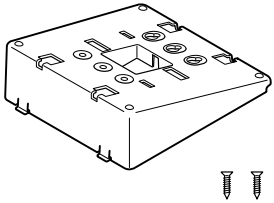
●受話音量増幅・
騒音防止送話器
（NHHDハンド
セット）



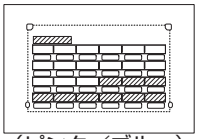
●電池パック
（DC-KTL2電池パック）
（消耗品）



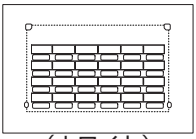
●壁掛用品（IX-NPD（WHT））



●局線ラベル（各1枚単位）
レーザープリンタ専用
（DC-KTL2キーシート（PK））
（DC-KTL2キーシート（BL））
インクジェットプリンタ専用
（DC-KTL2キーシート（WH））



（ピンク／ブルー）



（ホワイト）

●取扱説明書（冊子）
（DC-KTL2トリアツカイ
セツメイショ）

※取扱説明書の PDF データは下記 URL から無料ダウンロードできます
http://www.iwatsu.co.jp/product/icb/download/index.html

※ 局線ラベル（ピンク/ ブルー）はレーザープリンタ専用です。インクジェットプリンタをご利用になる場合はオプションの局線ラベル（ホワイト）をご用意ください。

5 主な仕様

項　目	仕　様
外形寸法	約183mm(幅)×約245mm(奥行き)×約88mm(高さ) (アンテナおよび突起部を含まず)
質量	約950g(電池パック含む、ACアダプタ含まず)
使用電源	ACアダプタ：入力AC100V・50／60Hz　出力DC9.5V・350mA 電池パック：専用リチウムイオン電池　DC3.7V・720mAh
消費電力	最大約4.3VA(ACアダプタ使用時)
連続通話時間	約5時間
連続待ち受け時間	約80時間

●連続通話時間および連続待ち受け時間はACアダプタを接続せず、新品の電池パック単独で動作させた場合の数値です。
●連続通話時間は常温での算出値です。周囲温度や電池の状態によって変わります。
●連続待ち受け時間は、電波が安定している場所における算出値です。
電波の弱い場所、電波の届かない場所では電池の消耗が多いため、表中の数値とは異なります。
●実際にご使用になれる時間は、待ち受け時間と通話時間などの組み合わせになりますので、発信・着信があったり、通話時間や移動することが多い場合は短くなります。
●仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。

5 アフターサービスについて

● この商品には保証書があります。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡し致しますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
なお、以下の記載内容について特にご確認ください。

- お買い求めの日が記載されていること
- お客様のご住所とお名前が記載されていること
- 販売店の住所と名前が記載されていること

● 保証期間はお買い求めの日から1年間です。

なお保証期間中でも有料になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。
消耗品(電池パックなど)は保証期間内でも有償扱いとなります。

● アフターサービスはお買い求めの販売店、もしくは工事店が行います。

万一の故障の修理、移動、増設、移設はすべてお買い求めの販売店、もしくは工事店にご依頼ください。

● 修理はお買い求めの販売店、もしくは工事店にご依頼ください。

修理はお買い求めの販売店、もしくは工事店にまずご相談ください。
販売店がご不明の場合には、岩崎通信機お客様相談センタへご相談ください。

＜お客様相談センタ：0120-186102＞

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料：故障した製品を正常に修復するための作業にかかる費用です。 部品代：修理に使用した部品代金です。 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。

ただし、商品の機能が維持できるかお電話で判断できない場合にはご希望により出張し、判断させていただきます。その結果、修理しても商品の機能が維持できないとした場合でも有料となる場合がありますのでご了承ください。

• 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後、7年を目安に保有しています。この期間中は原則として修理をお受け致します。また、保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い求めの販売店、もしくは工事店にお問い合わせください。

• 電子情報の消去について

お客様または第三者等が本商品のお取り扱いを誤ったとき、本商品のメモリなどが静電気ノイズの影響を受けたとき、また故障修理などのときに、まれに記憶内容が変化および消失することがあります。重要な内容は必ず控えを取っておいてください。記憶内容が変化および消失したことによる損害については、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

このたびはデジタルコードレス電話機をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。　ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後も本製品のそばなど、いつもお手元に置いてお使いください。

ご不明の点がございましたら、岩崎通信機お客様相談センタへお気軽にご相談ください。
＜お客様相談センタ: 0120-186102＞

Li-ion

電池パックはリサイクル可能なリチウムイオン電池です。
交換の際には弊社窓口へご持参いただくか、弊社販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

お客様メモ

お買い求めになった年月日、店名等をご記入ください。
修理を依頼される時やお問い合わせの時に大変便利です。

設置年月日	年　　月　　日
設置店名	
住所	
電話番号	

TML186751
2011.12

岩崎通信機株式会社